

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（162）
2. 日時：令和3年6月23日 13時30分～17時40分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

江崎企画調査官、藤原主任安全審査官、三浦主任安全審査官、
伊藤安全審査官、杉原技術参与、谷口技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 副部長、他5名

原子力本部 土木建築部 部長、他8名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、一部対面を実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（防潮壁）（O2-他-F-13-0001__改2）
- （2）補足-140-1 【津波への配慮に関する説明書の補足説明資料】（O2-補-E-01-0140-1__改16）
- （3）女川原子力発電所第2号機土木構造物の耐震評価手法一覧（O2-他-F-01-0066__改1）
- （4）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐津波）（O2-他-F-01-0022__改7）
- （5）補足-140-1 【津波への配慮に関する説明書の補足説明資料】（O2-補-E-01-0140-1__改17）
- （6）女川原子力発電所第2号機 津波漂流物の衝突荷重について（O2-他-F-24-0005__改6）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁フジワラですね、時間がありましたのでヒアリングの方始めたいと思います。それで説明のほうをお願いします。
0:00:10	東北電力の田村でございます。私のほうから漂流物関係の説明をさせていただきます資料、
0:00:19	4番5番6番でございます。前回のヒアリングからの変更点につきましては、資料5、資料6ー補足140とあとパワーポイント形式のもの、両方とも同じような
0:00:33	修正内容でございますので、資料6のパワーポイントのほうで説明をさせていただきたいと思います。資料61ページをお願いいたします。
0:00:47	前回の会合の指摘事項とそれから回答概要を示したスライドでございまして、下に示しているかイトウの表について変更修正をしております。
0:01:00	表の左に指摘事項書いてございまして、と縦軸のほうがいただいた指摘の内容を四つに分割して書いております。
0:01:12	それから横軸のほうになりますけれども、大きな指摘事項の中に妥当性と設計の適用性という二つのことが
0:01:22	言われておりますので、その二つに分けて、
0:01:25	記載を整理したというものでございますので、
0:01:31	前回のヒアリングで、
0:01:33	ご指摘あった一番下の行にあります。と解析の位置付け、それから不確かさの考慮した結果、こちらにつきましては、対応がわかるようにそれぞれの
0:01:48	表の中に記載している文章の最後に解析の位置付けなのかそれともええと解析結果を示しているのかということを含弧書きで追記をしております。
0:02:01	それから6ページをお願いいたします。
0:02:10	6ページが船舶の衝突荷重の設定フローの詳細でございまして、
0:02:18	右側に所得形態による不確かさの影響の確認という大きな資格がございますけれども、こちらのスタートの矢印以降、
0:02:29	直してございまして、今回はFEMAの中から矢印が出てきて、
0:02:36	所達形態の不確かさを確認するという位置付けにしております。
0:02:42	それから、
0:02:43	この不確かさ衝突形態の不確かさの影響のおっきな発行の一番下のほうに矢印二つ。
0:02:53	出ておりまして、まず一つが、衝突形態の不確かさ影響の確認ということで、ダイレクトにその確認結果を整理するというものとそれから右側のほうから出ている矢印につきましては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:08	来幹部による衝突影響の確認ということで、
0:03:11	破壊状況見て期間分まで破壊が言ってる場合にどういう整理になるのかということの、この2点について整理するということで二つ線を出しております。
0:03:22	それから、
0:03:25	不確かさ影響のところの当初とつけての整理の中に、
0:03:30	先週衝突というところがございますが、こちらと、あと左側にあるFEMAの中の一番下に横軸法制の算出という項目がございますが、ここでそれぞれ妥当性の確認のために出した数字がございますので、
0:03:48	えっと両方を矢印で結んで、
0:03:50	出てきた荷重に対して比較をするという意味で矢印で結ぶことにしております。
0:03:59	それから福祉飛んで24ページをお願いいたします。
0:04:10	24ページにつきましては、
0:04:13	あと衝突形態で所達解析を行っておりますが、そのまとめを書いてございます。
0:04:23	右側のほうに書いてございますが、衝突形態のいろいろな解析をした結果、最大荷重を1100であるということで、まずここで、
0:04:33	最大荷重が幾つですということまでに24ページはとどめております。
0:04:39	で、それを踏まえて25ページになりますけれども、
0:04:45	ちょっと先ほどフローのところ申しました通り、二つの矢印を書いているということで、
0:04:51	まず25ページの上段で、先ほど出てきました1100という最大荷重に対して、その数字がどういう位置付けになるのかということに記載しております、
0:05:04	FEMAから出てくる1221により小さいよということを書いています。
0:05:10	それから下半分につきましては、時幹部によるへと影響ということで、
0:05:16	時幹部まで破壊が生じているようなケースにつきましては、車の
0:05:23	衝突に包絡されるというような形にしておりますので、その内容を書いているということでございます。
0:05:31	最終的に
0:05:35	それぞれ出てきた加重それから
0:05:40	それぞれの荷重の関係性を示したのを26ページの
0:05:44	スライドで示しております、6ページのフローに出てきた荷重を書いたような
0:05:51	図になりますけれども、
0:05:54	青で数字を示しているものが妥当性を確認したケースでございます豆腐までは635それから衝突解析においては600ということで、大体、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:07	同じような数字だということで矢印で示しております。それから右側の不確かさ影響のところ、
0:06:14	赤い点線で囲っておるところでございますが、五つのケースをやって、最終的に一番大きなのが 1100 ということを示し上げましたけれども、
0:06:23	ちょっとそれを踏まえて下のほうに矢印が行って 1100 で 1221 に包絡されるといふふうにも小さいということを示しております。
0:06:33	それから、
0:06:35	あと 1000 日それから迷っこう斜め線B、この三つのケースにつきましては、破壊状況見ると、機関部までの破壊が生じている。
0:06:46	状況を確認しておりますので緑の線で囲って、
0:06:50	来幹部による衝突影響を考える必要があるというもので、緑の矢印で、
0:06:56	車両に包絡されるということを書いてございます。
0:07:02	ちょっと細かいところは今回飛ばしますけれども、大きなところで修正したのは、以上でございます。
0:07:12	はい、別途説明ありがとうございますと人質疑のほうに入りたいと思ひまして、私のほうからはちょっと
0:07:19	まず最初にすごい軽いやつと 39 ページを開いたときに、
0:07:25	応力ひずみ曲線でなんか、本編の放棄してるやつ参考値と聞いていないところがあつたんでこれは多分、
0:07:36	うーん。
0:07:38	ですね。
0:07:40	東北電力の田村です。39 ページのほうは消します。はい、申し訳ありません。
0:07:47	はい。浮上です。ちょっと私の方はさもう 1 点なんですけども、11 ページをちょっと開いてください。
0:07:57	ちょっとお伺いするのは、この応力ひずみ曲線においてええとまあ鋼材がこう
0:08:03	なんですかねと破壊に至るまでの過程において降伏点とかありますと、要は延性があるんですか。
0:08:11	一方ですのFRPっちゅうのはずっと言っていたら、いや降伏点とかはなくて、今突然、
0:08:19	破壊する。
0:08:20	いやまあ破壊形態脆性破壊に至る過程ちゃんと脆性的な
0:08:26	こういった前せとか税制とかいうものについては、その次のページの座屈とかでもなんか

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:33	私ちょっと何となくこう延性的なこう破壊モードにもなかなか見えないように思いますが、こういった要は材料の特性の違いとかちゅうのが前起こった座屈Ⅱから最終的にこうなんですか破壊
0:08:49	軸剛性手つかず衝突荷重あそこら辺に
0:08:53	与える影響がないように、11ページのこの応力ひずみ曲線の差が回位、
0:09:00	サイトウ所達に与える影響、これってなんかどう考えているのかというと、説明いただけますか。
0:09:12	東北電力の田村です。
0:09:16	FRPのほうでいきますと、
0:09:21	イトウ
0:09:22	8ページを
0:09:24	お開きいただきまして、
0:09:37	厳密にはちょっとあの図は違いますけれども、8ページの右上に、
0:09:44	横軸変形量で縦軸荷重のグラフがございますけれども、
0:09:50	こういったグラフでいきますと、
0:09:55	土木学会の方法を使ったときに対しては、
0:10:03	なんて言うんですかね、この青い先例延長線を書いておりますけれども、
0:10:10	ずっと荷重が、
0:10:13	かかり続けるような形で、
0:10:16	考えているというような状況なので、
0:10:20	何て言うんですかね、力がどンドン区加わるような状況を模擬しているような形になるかと思っております。
0:10:34	5000 フジワラですと、
0:10:37	おめでとう私がちょっと聞きたかったのはですね、1ページをめくっていただいて、1ページの指摘事項において、
0:10:47	何ですかね。
0:10:50	一つ目の矢羽で
0:10:54	同封返し方で構成船舶対象としてけども材質とか構造の観点を踏まえると、それが適用できるっていう根拠
0:11:02	今回整理してくださいね値のゆっ申し上げてますんで、それに対しての実際材質としては要は破壊に至るまで地が同等ですね、綱わかりましたと。
0:11:15	じゃあ、その後、要は発生。
0:11:17	クサカe移行の形態とあとその座屈つうの関係とあと最終的にそれが配当衝突荷重を与える影響ですかね、そこがちょっと今、リンクがなくて、今の御回答があったのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:33	多分今の
0:11:37	今の説明ちゅうなんかどこかあるんですけど、その材質の違いっていうのが、さっき言ったこの 8 ページの
0:11:48	右上の選手と荷重と接して変形量には多分、今のところそういった記載内容でしたので、その辺の何か。
0:11:56	リンクづけっちゅうの中で考えて、
0:12:00	いますかね。
0:12:03	東北電力の田村です。まず 8 ページの
0:12:08	矢羽
0:12:10	三つ目に、
0:12:12	この右上の
0:12:16	イトウ
0:12:19	変形量が大きくなっても果樹が頭打ちすることなく、荷重がどんどんどんどん増大していきますよということを
0:12:29	仮定しますというのを三つ目の矢羽で記載をしています。
0:12:36	これと
0:12:39	材料の
0:12:42	特性の話というのが直接はリンクしないんですけども、この 11 ページのほうで言うっていうのは、
0:12:50	あくまで
0:12:52	材料の特性として、
0:12:57	降伏点という鋼材での降伏点までは同じような
0:13:03	特性を持っていますよということを書いて、
0:13:07	こととございます。
0:13:10	ハ号サイトウ富士柿定着長ののですが、たったの材料特性はまあいいとしてその次の 12 ページの損傷モードに行った時にですよ。そういった材料特性を踏まえると、
0:13:22	座屈岩構成の図の円筒形は座屈っちゅうのは、そういったようなんですか、連成の状態や降伏点以降の延性の状態で、このフラット曲がる
0:13:34	ちゅう状況を模擬しているようにも見えますけども、
0:13:39	じゃあ、FRP等の今こうなんていうか降伏点がないので、そういった
0:13:45	その脆性的に要は今壊れるという状態でそれが、
0:13:51	ちょっとその衝突荷重に対して何かいいような粘り強い変形にはならないようにも思ったんで。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:58	以上粘り強くないからこそその荷重に与える影響というのは多分ないようにお見えますが、私の理解はそれで合ってるのか、或いは何かもっと説明される場合は聞き方が損傷モードを
0:14:14	頭数の材料の力学特性、
0:14:17	どっちがいいちゅうか実際何ヶ所使わずに何か影響あるんですかね、ちょっと聞きたかったんで、当然頭続きはもう重々わかってるんで、それでは、いかがですか。
0:14:33	東北電力の田村です。
0:14:41	なんて言うんですかね。
0:14:45	実際は 11 ページの右下の応力ひずみ関係のように、あるところもひずみが、
0:14:54	ひずみとか応力が出た段階でFRPの材料は均等割れるような形で、
0:15:01	ですということがいろんなものに変えていると。
0:15:04	一方で
0:15:09	損傷モードについても、
0:15:11	そこに至る前にその座屈というのが起きてしまうので、
0:15:19	苦痛を考えた設計をしなさいというのがし、いろいろな資料に書いて、
0:15:29	その 11 ページである応力ひずみで、
0:15:35	高齢てしまうこと
0:15:38	が実際はそうなんだけれどもそうは考えずに、
0:15:42	先ほどその 8 ページのように、
0:15:49	どんだんどんだんその荷重を
0:15:51	与え続けるような仮定をしているということでございます。実際はあるところで頭打ちをしてきてしまうようなことが生じるのかなと思っていますけれどもそれを考えずに、
0:16:05	大きくしているというような過程をつけているというような状況でございます。
0:16:14	9 条に次のそれでは何となくわかりますので、単純にちょっと
0:16:21	ロジックだけの話なんかで言ってるんですが、12 ページの中で、国によって曲がる円筒、座屈ってあるんですけど、要は、このような曲がる現象FRPではありますかちょうど多分こういうですからこうだんだんができるような形状に多分ならないですね。
0:16:38	けども、ならないけども、この座屈に圧縮座屈近い凍り方はするでしょうと。
0:16:45	そういうあり方っていうのは、要は粘り強い赤字だけでも脆性的なものでも異常始めてるからだめ力のないように思いますけども、そういう理解でも、
0:16:57	いいんですかね、次、今はその上でそのような、そういった現象こそガス 8 ページにおける頭打ちのものにリンクしていくと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:08	のかなとちょっと私は解釈してますけど、今、Eは今の資料で少しちょっとわからなかったらちょっと今お聞きしているんですけどね。はい。
0:17:18	東北電力の田村です。
0:17:22	イトウ
0:17:26	12 ページの
0:17:31	円筒形の座屈というのは
0:17:36	こういう座屈あまり起きないような
0:17:41	状況かなと思っていて、ちょっとその辺も少し書いていただくつもりはつもりなんですけど、
0:17:52	その船舶の構造として
0:17:58	一番下に硫ポツがあつて、
0:18:01	それに直交するような形で隔壁とかがあつたりするので、どちらかという
0:18:09	小さい、
0:18:13	平板の組み合わせで構成されてるようなものかなという。
0:18:19	ことで、
0:18:22	そういう意味で土木学会の平板の座屈を適用しているということでございますので、
0:18:29	円筒形の座屈ということではなくて、
0:18:35	平板の座屈を考えている。
0:18:37	いうことでございます。
0:18:42	時じゃないですがわかりませんねと 12 ページ前座屈変形の例っちゅう三つあつて、いやこれ円筒の圧縮座屈繋がつて 12 ページの文章ついでですから、左のほうの三つ目のやっぱチェックボックスの子。
0:18:58	下線引っ張つてるところは圧縮系だ苦痛を起こしやすいという点で類似性を有するって書いてるもんですから、私はこの圧縮系座屈どういふものだろうと思つて定値必ずをちょっと見るとここに円筒の圧縮座屈があるんじゃないか。
0:19:15	いふふうになんか今思った次第なんですけども、実際今どのぐらいさんの考へてるダクト値はこの図にはないものであつても、要は、そういった船舶の箱型構造をにおけるシノ平板のアスペリティ座屈
0:19:32	そうイメージして座屈っちゅう県ではこういっただんだんができなくて当然ないですよと。
0:19:41	そういうふうな多分折れ曲がりだとかというふうな形態にハタそういう折れ曲がりでしょうねというのがFRPだと、破壊されるというんで、そういった点で類似してるとそういう理解でよろしいですかね。
0:19:58	東北電力の田村です。その通りでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:08	東北電力の田村です。今ほどのお話を踏まえまして、ちょっと
0:20:14	11 ページに手を加えるかちょっとあれですけども、
0:20:19	改めて 11 ページを確認した上で、12 ページも、もう少し
0:20:24	わかりやすく、ちょっとその書いてる文章と図で取り違がないように、少し
0:20:32	丁寧な書き方をさせていただければと思います。
0:20:35	以上です。
0:20:38	規制庁浮上です資料の作り方ははやの事業所さんの話ですので、はい、わかりました。その他、質疑を
0:21:08	はい、じゃあ、特にこちらのほうから引き継ぎは以上です。このぐらゐのその他何かありますかね。
0:21:19	特にございません。
0:21:22	はい、わかりました。じゃあ、当漂流物に関しては以上で、じゃあ次の沸騰説明になりますんで後は座席先陣をお願いします。
0:21:39	はい、規制庁フジワラです。ちょっとヒアリングのほうを再開したいと思います。まず説明のほう、お願いします北電旅行再掲でございますが、最初に 3 試料の今回の三番でございます。
0:21:51	耐震評価手法一覧ということで、概要をまとめてございますので、ご紹介させていただきます。お願いします。
0:22:03	東北電力の松永です。資料 3 の説明をさせていただきます。
0:22:16	資料 3 ですが、土木構造物の耐震評価手法一覧というふう仕様となっております。1 枚めくっていただきまして目次がございまして一番に屋外重要土木構造物及び重大事故等対処施設がございまして、
0:22:32	2 万、2 番に津波防護設備ということで本日こちらを説明させていただきます。3 ページのほうに-1 ページのほうをお願いいたします。
0:22:42	2-1 ページから津浪防護施設ということで、資料のほうでございます。一番左に行動詰所ということでございまして
0:22:54	2-1 ページのほうには防潮低の鋼管式鉛直来それからいろいろ堤防について
0:23:01	2-2 ページのほうに本日御説明させていただきますけども基礎構造の防潮筆記こちらの所消し三つございますので犯行げた構成扉と 2-3 ページのほうに招請流路縮小工ということで
0:23:17	まとめてございます。
0:23:19	横軸につきましては先日御説明させていただきました屋外重要土木構造物と同じ要求機能それから地震応答解析構造解析、それからそれぞれモデル化方法、許容限界照査時刻等をまとめてございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:33	基本的には個別に御説明させていただいてる内容をまとめた資料となっておりますので養鶏機能と止水機能で傍聴っていうのもリード堤防ですとかくい基礎構造防潮平気。
0:23:49	堰は一部支持機能も有してございます。時事象と解析コード解析につきましては記載の通りでして、許容限界につきましてはいずれも取水機能支持機能に求められるよう計器のところでも校区耐力以上の補強限界としてございます。
0:24:06	証左時刻についてにつきましても、
0:24:08	全時刻調査或いは前全時刻の応答値を包絡させた慣性力等を用いた照査を行っているというふうな内容となっております。
0:24:18	ですから説明は以上になります。
0:24:30	特にこれだけでございますが、続きまして、3号機の全熱交換器建屋の上にご ざいですが、防潮域のコメント回答をさせていただきたいと思えます。コメント 整理表で言いますと一番ですが
0:24:43	40番に対しての今回回答になります。回答は川内のほうからさせていただき たいと思えます。それからます。
0:24:51	はい、東北電力の小坂です。資料一番の回答整理表をご覧ください。
0:24:59	8ページもお開きください。
0:25:04	この申し上げた通りなんか40万の指摘事項について御回答いたします。な お、41番の保険の指摘につきましては次回以降の説明とさせていただきます す。
0:25:18	それでは40万の審議事項につきまして、指摘の内容ですけれども、
0:25:23	多分各部の被水バウンダリ構造について図面等の記載を充実した上で溶接 の影響がないことを整理して説明することとなっておりますが、こちらにつき ましましては、補足説明資料の規定を充実させまして、
0:25:38	設備の評価結果についても記載をいたしましたので、内につきまして補足説明 資料のほうで御説明いたします。
0:25:46	三田の各説明資料につきましては、いずれの記載の充実化を図るように、コメ ントもいただいてございましたので、そちらについても反映してございます。
0:25:57	それでは、資料変わりました、
0:26:00	資料2番の補足の140日下見への配慮に関する説明書の補足説明資料を ご覧ください。
0:26:13	右下の通しのページ番号20第7項消防によってしまって恐縮なんですけれ ども、権限3793ページをお開きください。
0:26:25	3793ページをお開きください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:31	はい。
0:26:35	うちの
0:26:36	指摘事項につきましては、耐震と同様の良好にすね絵本してございますけれども、
0:26:43	代表といたしましてこちらの 6.3. 8、防潮機能の交換機建屋の強度計算書に関する補足説明資料のほうで御説明させていただきます。
0:26:56	それでは 3803 ページをご覧ください。右下のページの 3803 ページをご覧ください。
0:27:07	分散配置ということで、傍聴席の溶接箇所を示してございます。左側に平面図におきまして、成る固定用箇所がWEBDVシームということで、こちら側の 3 種類の説明がございまして、
0:27:24	下にそれぞれの詳細を示してございます。
0:27:29	まず左下のAMですけれども、斜線機能シノ溶接となつてございまして、関連溶け込み溶接となつてございます。
0:27:38	この部分につきましては中央の補償金溶接部となつてございまして支部につきましては、斜線平均燃焼によるな場所という設備となつてございまして、それぞれSEM隣接等によつてございます。
0:27:52	ちょうど評価におきましては、メーリングCVIについては御説明に 50 万発生しないことから、一番左のハ号各部となるウェブを代表例A評価をしてございます。
0:28:05	です。
0:28:07	それでは 3830 ページをご覧ください。
0:28:14	3830 ページをご覧ください。
0:28:18	そして、
0:28:20	こちらの評価方法ですけれども(2)番ということで一応設備の評価方法な基線というまして、こちらに記載の計算式で経営設備のせん断応力の算定してございます。
0:28:37	最後の結果でございまして、A3839 ページをご覧ください。
0:28:46	3839 ページをご覧ください。
0:28:51	こちらの三つ状なものでございまして、一番下の正味 12、こちらの表の中の中ほどに溶接部ということで記載してございまして、検定値一番になりますけれども、こちらは 0.02 と。
0:29:08	ことで常銀からの従つてございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:12	こちらにつきましての耐震のほうでもですね説明のほうショートしておりますけれども、結果としてはですね病棟計画になってございまして、町長下回る結果となっております。
0:29:25	で、ナンバー40 番の回答を終了いたします。
0:29:32	規制というフジワラで説明あると思います。質疑に入りたいと思います。
0:29:44	規制庁の三浦です。
0:29:48	今御説明のあったんですけど、今チェックされてるのは 3803 ページの数 3-1 の左側の
0:29:56	完全溶込み溶接のところの御説明をされたんですよ。
0:30:03	検討会委員の小坂です。はい、その通りでございます。それからエザキっていう完全溶込みでやったらもうこれは母材共同も保証してるんですよ。
0:30:13	はい。
0:30:14	東京電力の小坂です。はい、第 1 棟と同等としてございます。だから今言ったの計算されたのはもう防災として応力に対してチェックしたっていう
0:30:25	ことで理解するよろしいですか。
0:30:29	東プレの小坂です。一番土台としてですね長銀会のほうは、そのてるんですけども、あんな負担すべきといたしまして、AM設備の炉圧等から求められる面積で割り返した形で項目を
0:30:47	通帳独自のほうを算出してございます。
0:30:50	規制庁の上野です。了解しました。私からそれは以上です。
0:31:01	はい。
0:31:02	規制庁フジワラです。こちらのほうころはよろしい以上ということで、
0:31:08	次の説明に行っていただけますか、東北電力だけでございます。それではですねその他の防潮ウエキのコメント回答させていただきたいと思います。順番としましてまずですね。そんな放水立坑の
0:31:21	ないのですね地盤改良、
0:31:23	についてまずコメント回答させていただきたいと思っておりますこれは 3 号の放水ダテ項の
0:31:29	波及的影響に対してコメントいただいてございますが、その設計でございます。
0:31:34	その説明いたしますのでこれは詳細設計の前提となりますので最初に説明いたしまして次に踏まえました詳細的な考え方、断面選定、
0:31:43	そして地震応答解析の妥当性、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:46	とともにですね後、設置許可時に示していました損傷部位に対しての工認で豊後どの対応性のかといったコメントございましたので、そちらの水没を説明したいと思います。まずそこまでも説明したいと思います。
0:32:01	まず最初にですね、3の放水立坑の波及的影響に対する監視で仙台から説明させていただきます。お願いします。
0:32:11	東北電力の永井です。資料にもですね、多い日4340ページをお開きください。
0:32:23	資料にも読む1340ページになります。
0:32:28	こちらは前回4月7日のヒアリングでの津波防護そういったところの王子分館の評価御説明させていただきましたが、こちらも参考資料8にですね、3号の放水立坑の波及的影響を考慮した地盤改良体の評価を
0:32:45	通気してございます。
0:32:50	資料のですが、遠い4356ページを続いて、お開きください。
0:33:01	こちらからの補正立坑の評価になりますけれども、基本的に評価手法としましては、部門放水立坑地盤改良体の評価と同様にしてございまして、3号放水立坑の装荷をですね、想定した。
0:33:17	想定してモデルを組んでございます。本数立坑につきましては来ることした場合の体制強化を行ってございます。吊具を検証ですね4362ページにはお三方補正
0:33:33	立坑の時分解対応の範囲図を示してございます。
0:33:38	続いて4369ページをお開きください。
0:33:43	評価対象断面の御説明にあります。
0:33:48	それをこちらですね色分けをした図はアースの3の通り、書いてございます。
0:33:55	一つ目のページにはですね、各断面、断面で駄目C断面を切ったですね断面図を載せてございますが、こちらですね3月補正、立坑のですね貯金どう
0:34:09	の深さをですね改良体を比べますと、概ねですね、120mという改良深さになってございまして、大きな対応大差ないということで判断してございます。しかしですね改良幅につきましては9メートル11メートル10メートルの
0:34:29	部長以上に区分されてございまして、東京考慮しましてですねキリュウされてございます。
0:34:39	その他の
0:34:42	ページ数でいきますと、
0:34:47	農政363ページのほうには基質を従断面図載せてございますけれども、改良幅が9メートルの部分につきましては、地震動が増幅すると考えられる九番岩盤が厚く堆積しているという存在することを確認してございまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:05	改良幅、また管板状況を考慮しまして、耐震上最も厳しくなるのは、改良幅が9メートルのエリアであろうということで、こちらまずはキリュウた。
0:35:18	Reportを絞り込んでございます。9メートルの売り上げについての特徴をまとめた部分でございますけれども、
0:35:28	それを
0:35:31	はい。
0:35:33	支給したのですね参考8-2の
0:35:38	すみません。
0:35:40	8-15ですね、25ページに書いてございますけれども、こちらの決め手のエリアの北側、南側、西側と三つのエリアがございまして、東側につきましては地震動が属すると考えられるD級岩盤が存在していくと。
0:36:00	地質断面図、また地質縦断面図から確認してございます。未満につきましてはCL級岩盤上存在するということで確認してございます。なおですね、西側につきましては、管板部の傾斜型マンメイドロックによる応力集中の影響がですね。
0:36:20	イトウ持つ安定性が損なわれる可能性があるということを確認してございます。
0:36:28	地質断面図の抽出充填みずからの設定協会のほうが厚く堆積する部分東側とですね。そういった岩盤の傾斜はMMRに影響が考えられる箇所ということで、
0:36:43	溶断もですね開票花壇対象断面を選定してございます。
0:36:51	評価結果ですけれども、
0:36:54	はい。
0:36:58	当時する部分をもう1370ページをお開きください。
0:37:04	4372ページになります。
0:37:08	こちら
0:37:13	とりあえず評価した結果になりますけれどもこちらは一番厳しい、
0:37:20	評価としましては関連は傾斜した部分を
0:37:29	保守側に失うものがもう最も厳しい安全率となつてございますけれども、想定する性は5600万というところの評価で滑り安全率が1.6という評価になってございます。
0:37:42	3分のを地盤改良の評価としましては以上になりますけれども、そうですね前回コメントを受けております管板の境界部の評価につきまして、2号3号あわせまして、次回以降説明させていただきたいと思っております。
0:37:58	再度補正されたところですれ違う改良等の評価につきましては説明以上になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:05	なんでございございます。ただ今のですね回答につきまして回答セリフの4番に相当いたしますね。続きまして、今回の地盤公園から見まして詳細設計の考え方も一部見直してございますので、続いてですね、参考資料1のほうを使ってその考え方も、
0:38:23	補正書の説明をさせていただきたいと思います。お願いします。
0:38:28	東北電力の松川です。
0:38:31	当資料2番の通し番号の4067ページをお願いいたします。4067ページになります。
0:38:52	こちらが4067ページが参考資料1となつてございまして杭基礎構造の防潮平均の詳細設計の考え方になってございます。こちらもちよつと変更したが、
0:39:05	4090ページになります。
0:39:12	先ほど御説明させていただきました第3号強制立坑の周辺の地盤改良を踏まえた防潮併記における設計の考え方というところをまとめた部分になります。こちら黄色いハッチングしている。
0:39:27	消火修正課長になってございます。まずまたと始まるどころの段落につきましては今ほど仙台の方から説明させていただいた内容。
0:39:38	要約したものになってございます。ここでというところからかあの防潮平気関係になりましてええと。
0:39:46	少し見上げますが傍聴席の地震応答解析につきましては支店と線形はり要素と地盤バネに用いた地震応答解析を行っておりまして、その点入力する地盤応答については
0:39:59	当時、改良地盤杭の周辺を改良地盤で地盤改良してございますのでそれを半無限に連続していることを前提とした成層地盤でモデル化して一次元の時刻歴応答解析全応力線形解析、
0:40:15	こう使った地震支店系の時刻歴の地震応答解析を実施してございます。
0:40:21	こちらについて別途参考資料2のほうで後程こちらについては改めてご説明させていただきますが、今回3号機放水立坑のそう仮定した地盤改良につきましては、4092ページに断面図でございまして、
0:40:39	来いい地盤改良等を少し薄い地盤改良ございまして濃い地盤改良というのがもう障壁としてええと地下水位以深の大森どう挙動を
0:40:53	改良するとで高さの二倍幅を確保するというふうな部分になりまして今回追加で地盤改良する範囲というのはこの少し薄いいい範囲に該当します。改めて設計を説明する参考資料2でその二倍幅を有することで等との

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:13	と一次元の成層地盤で地盤応答解析を行うというところを前提としてございますがこちらの薄いい改良地盤につきましてはその二倍幅を有してないというところがございますのでこちらをどういうふうに設計で扱うかと。
0:41:30	いうことをまとめたのが 4093 ページの表の 1-2 になります。
0:41:37	こちらの表の縦軸に項目ということで、その耐震強度計算、それから参考資料 2 で説明する解析手法の妥当性、それから断面選定止水ジョイントの変形量評価、それからボーリング関係の評価。
0:41:52	という項目でそれぞれでこの改良地盤を考慮するかしないかというのをまとめてございます。と耐震強度計算におきましては先ほど申し上げましたが有効となる改良幅を定義している改良幅に達成ございませんので考慮しないということの基本としてございます。
0:42:10	備考欄にただし書きしてございますが
0:42:13	こちらについては考慮することで杭体としては有効なんですけど上部工につきましては改良地盤を考慮することで加速度音が大きくなるということが想定されますので、と考慮しないことを基本としますが考慮する場合の影響評価についても行うということで考えてございます。
0:42:33	なお津浪荷重の設定においては
0:42:37	改良地盤のほうを考慮施設の無理時計強度の層圧に応じた揺すり込み沈下を想定して浸水高を設定してございますけれども、沈下抑制としては改良幅のその二倍幅ございませんが
0:42:53	当会状態としてはございますので沈下抑制としての機能は有効ということで考慮するという個人としてございます。
0:43:00	それと解析手法の妥当性につきましては
0:43:05	耐震強度において考慮する場合としない場合のそれぞれを検討するというところで考慮しない方針としてございます。
0:43:12	それから評価対象断面の選定におきましては、一応耐震強度の計算に準じて考慮しないことを基本としますが、上部工への影響評価という観点では考慮する場合についても整理をしてございます。
0:43:25	医師から止水ジョイントの変形量評価におきましては考慮するということにしてございます。こちらについては備考に書いてございますが 4091 ページをご覧くださいいただければと思いますが、この 3 号機放水立坑の④断面、
0:43:45	ありまして、この
0:43:48	このちょうど多く推移改良体があるところとないところの切れ目こういった部分を止水ジョイントの変形量の評価においては地層境界が大きい箇所ということで選定してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:03	従いましてこういった部分につきましては考慮することで止水ジョイントの変形量としては、相対的に大きくなるというふうに考えられますのでセイジュンと変形量においてはこの薄い改良体についても考慮すると。
0:44:18	ということで保守的な評価になるということで考えてございます。それからボーイング評価につきましては主に揺すり込み沈下量の算定に関わりますが、耐震強度同様に吸込沈下量の算定において考慮するというふうに考えておりますことにしてございます。
0:44:40	3号機放水立坑関係上、
0:44:47	トップ続けて資料をトピックのコメント回答もでございますのでそちらもあわせて説明させていただきます。
0:44:55	資料一番ええとコメント回答整理表をお願いいたします。
0:45:07	こちらのコメント資料1 コメント回答整理表の8ページをお願いいたします。
0:45:21	8ページのコメントNo.42番になりまして、こちら4月7日のヒアリングでコメントいただいたものでして、設置変更許可段階で御説明差し上げたあの損傷モードをについて、
0:45:37	改めて整理して御説明を説明することというふうなコメントでございました。
0:45:46	サイトウの概要でございませけれども改めて損傷モードというものを今回資料に追加してございますので合わせて今回工認で計算書等を説明してございませるのでそれと紐付け関係というところも含めて整理してございます。
0:46:03	具体的なところですがさせ再度資料2番の
0:46:10	参考資料1で
0:46:13	4100ページのほうをお願いいたします。
0:46:26	資料2ー4100ページになります。これは参考資料の三番ということで設置許可段階で受ける損傷モードの抽出と工認段階の対応ということになりますと4101ページをお願いいたします。
0:46:49	どうなのか、4101ページ以降いくつか表がございませますがまずこの表の見方としましては、一番左にを構成する部位を示してございませ、これ例としまして、後半についてでございませ。
0:47:08	せえ横軸に設置変更許可段階でどういった説明をしていたか、それから工認段階で今回計算書の中でどういった説明をしているかというふうな対応を
0:47:19	整理したものでございませ。
0:47:21	この4101ページの例でいきますとOにポツ地面のところの前がございませますが、その支柱間、この構成者席の後半部分に対して朝夕のお父さんですとかこの例を次の通り、杭の長さとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:40	異なる場合にこういった相対変位が生じて公判が 2 事例が生じるとそういった損傷モードでございます。これに対して設計施工上の配慮としましては図示しているようなくいそれから上部工一体とした大間格子状なり、
0:47:58	モデルを用いて地震応答解析を行うということで確認確認するということで御説明しておりました。
0:48:07	東ブレに対しまして工認段階でいくつかちょっとポチがございます。1 人を記載してございますけれども、具体的には 2 ポチ目のところで
0:48:19	なお書きのところですが、同一基礎内において杭調査が最も大きいいて、広範囲のねじれモードの影響が大きくなると想定される影響の断面を評価対象断面、
0:48:31	2 を選定してございます。
0:48:37	ちょっと別の例もちょっとあわせて御説明させていただき、
0:48:42	あと、
0:48:43	4107 ページをお願いいたします。
0:48:53	4107 ページ。
0:48:56	になりますので、こちらの構成者席のげたのRC支柱になりまして、2 ポチ目のところを 2E漫画絵でございますけれども、この置こうげたとそれからPro資するRC支柱に対しまして変形時の高 β
0:49:15	桁軸直角方向に対して変形した際に支柱にねじりモーメントが生じるというふうなモード大きく御説明してございますが、今回の工認やのうを、工認段階におきましては、こちらのとねじりモーメントといったものを市長 1 の反力から求めましてそれによってだめによく
0:49:34	調査を行うということをしてございます。今回方針については後程改めて御説明その結果についてはちょっと今回整理しとなってございます。
0:49:47	もう点ほどお願いします。
0:49:51	4110 ページをお願いいたします。
0:50:00	4110 ページのところでしたとこうげたございまして、こちらにつきましては前回少しコメントをいただいております、高 β の上に設置する上揚力反力ばいいというものがございます。こちらについては
0:50:16	焦げたの浮上がりに対して抵抗する具体でございますけれども、こちらに対しまして焦げたから採用する。その反力ばりに整理をする荷重に対しましてこのを判読ご了承させると。
0:50:34	いうことを

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:36	PPB段階で御説明してございまして今回追加をしてございます。結果についてはちょっと今回持つことについても追記となっておりますが、評価内容について後程ご説明させていただきます。
0:50:49	こういった形でEP段階で御説明させていただいた内容に対して、改めて記載してそれに対して工認段階でどういった評価をしているかというところをまとめた資料を追加してございます。コメントNo.42 の回答は以上になります。
0:51:06	国連履行されてございます。ここでちょっと説明は作らせていただければと思います。
0:51:10	よろしくお願いします。
0:51:13	規制庁苦情で説明がございまして。質疑に入りたいと思います。
0:51:19	サンオータスの方からいすかですか。
0:51:23	それと、ちょっと2号放水立坑の最初のほうからちょっと
0:51:28	確認で4346 ページ分センス 4300 の
0:51:36	46
0:51:39	これで多分これは、
0:51:42	この3号放水立坑付近の改良って何か李聞いたことなかったんで今日初めて聞いたような気がして、これは当初申請から追加してやるっていう、そういう認識でよかったね。
0:51:56	6年で御エザキでございまして。この3号放水立坑につきましては、今回、はい。わかりました初めて説明させていただいております。これにつきましては、以前で先月ヒアリングにおきまして、いずれもですね、昨年からのお知らせにつきましては、
0:52:12	御出席いただいておりますけども2月ヒアリングでもにおきましては3のほうにつきましても、墓石いただいておりますので、今回の検討結果を説明しているというものでございます。以上です。
0:52:24	この改良があることによって要はあれですよね放水立坑仮に壊れたとしても傍聴平均の地震応答解析には影響はしないというふうなことと、あとただ膨張比の地震応答解析は、
0:52:42	ただこの改良は交流ですね、ちょっとややこしいんですけども、さっきなんか表で一応整理された点が嫌ものによって考慮したりしなかったりとか、そういう理解でいいですか。
0:52:53	特にこれだけでございまして、おっしゃる通りでございまして、基本的には利幅ですね、ちょっと所我々も一次元で評価できるというふうな御説明してございましてけれども、仮に、その上部ですでに利幅ないところもですね非常に高価た

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	くて、ことで影響する場合もございますので、そういったものはですね、影響評価として、今回、
0:53:12	評価をするということで説明させていただきました。以上です。
0:53:17	はい。ちょっと私の方からの確認、これ確認だけなんですけども、4340。
0:53:25	はい。
0:53:26	4346
0:53:29	4346 を開いたときに、
0:53:34	ちょっとこの上の図の 2-6 で傍聴擁壁の位置がちょっと断面図に書いてないんでわからなかったんで聞くんなんですけども、CC断面のところのホース以降の右っ側に 100mほど指導があって聞いた斜面を含み戻すような
0:53:49	結局ここで防潮僻地のこの切りどの辺にあると。
0:53:55	岩森の中ではないと、そういう理解でいオガタしたっけ。
0:53:59	サイトウ区で 5 先でございますが、おっしゃる通りでございましたので、岩盤の中に設置岩盤部と呼んでございまして、
0:54:07	岩盤、
0:54:08	上にございますので、
0:54:10	それとこういった部分につきましては以前もですねホースにもうすでにこの南側も同じような
0:54:17	貯金地形になってございまして、一次元で問題なのかというところ。
0:54:22	御指摘いただいてございますので、コメントでいただいておりますので、
0:54:25	その成立性につきましては、
0:54:28	次回以降お示ししたいと思っております。以上です。駐車場ではございません。私の言い方に評価対象断面を選ぶ際に、要はここ 2CC断面とか或いはでも結構ですけど、防潮障壁の線を引いているところが評価対象断面の代表性がわかりやすいなと思ったら思ったんすだけなんで。
0:54:47	そこら辺で御エザキでございます。了解いたしまして、ここに入れさせていただきたいと思えます。以上です。
0:54:55	あとちょっと私のちょっと続けさせていただきますけども等、先ほど参考 1 のところで話されたやつですか、要は、
0:55:04	許可のときに話したものはちゃんと反映させますというのが
0:55:11	これは 4101 ページからずっと続けてですね、
0:55:15	ちょっと聞きしたいのがですね、一番いいのが、
0:55:21	4111 ページ。
0:55:24	4111 ページを開いてください。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:29	一応これっていうのが許可ではこういうこと等が考慮して設計上こういう配慮して後任のとは、こういう説明をして購入場所では、ここにおきますっていうのが書かれています。
0:55:45	ちょっと物によってはこの工認図書が添付の書類である計算するたりモニター補足にしかないものがあったりして、その仕分けがちょっといまいち不明確なのでそこは今後整理いただきたいと思ってますので特にですね。
0:56:02	角形交換とか、
0:56:05	これは多分こういったぶら下げるやつの話したっけ。
0:56:11	それっていうのは当用椅子クラスの津波浸水防止設備関係なのかどうかちゅうのが位置付けがちょっといまいち今回提出された資料だとわかりませんでした。なので
0:56:27	いや、形鋼管及び工業イトウに求められる機能ちのがそもそも何なのかでその機能基ついて申請書上はどういうふうに位置付けられるのか、それは手形交換のみならず、
0:56:43	別のページでボイリングに対する評価中もやってますよね。
0:56:48	ボーリングボイリングちゅうのは、
0:56:50	津波の要は静水圧によって作用する水圧が回り込んできて浸水しないかっていうことをやっているというんであれば、
0:57:01	津浪防護施設なのか否かとかいうのが、要はボイリングの評価っていうのが津波荷重としての位置付けられるのかなかつちゅうのいまいちここで整理がちょっと見えなかったんで、
0:57:13	そこをちょっと等もちょっと整理をいただいたほうがいいように思いますがいかがでしょうか。
0:57:19	東北電力の尾崎でございます。はい、少し御リック理解いたしました。こういった角型鋼管とかぶるわけで矢板につきましても直接的に今日これまで基本的にはその津波を直接的に受けるものをですね添付書類のほうに書かせていただいておりますけれども、
0:57:36	こういった矢板のところでもですね、直接津波を受けたようなトレンチ内につくるような矢板もございますので、そういったものを直接津波を受けるということから、その添付のほうに
0:57:49	基礎上げたいとは思っておりますボーリングつけましたような御指摘ございましたので、整理させていただきまして次回以降、はい。
0:57:56	考え方をお示したいと思っております。以上です。
0:58:02	フジワラですとなんか整理いただけるということですがちょっと直接の関節のかっていうところが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:09	ちょっと何か。
0:58:11	そういう整理中っていうのが数はそれでいいのちちょっと調達が野生選考がそういうはある程度はそうかもしれないですけど、今、
0:58:24	明日
0:59:20	コメントではないんですが、事実確認ですけども、実態としてね、これはCクラスのものっていうのは同程度の損傷がある。内挽回してるんでかなり損傷部位程度は
0:59:32	法定軽減されてるんだと思うんですけど、実態としては同程度でハーグできるかをお聞きしたいんですけど。
0:59:41	設計の前提は別としてね。
0:59:46	トークでございだけでございますので、実態としましては、
0:59:51	このSsに対してチェックというか確認をするシステムを考慮しております。守っていくものないわけではなくてですね、ちょっと部分的には、せん断補強ですとか、やはりちょっと針をかけないと、曲げもとないとか、
1:00:07	いうところがございます。実際これ生きてる設備でございしますので中の改造が非常に難しいという判断をいたしました。外から改良してしっかり持たせるという考えで今回お示ししてございます。以上です。
1:00:28	層相の程度かというのはある程度示せますか。
1:00:35	そういう今日限界とかあるわけではないんだけど、基本的には同程度のレベルなのかっていうことは示せるかどうかですけど。
1:00:45	それは一括した検討じゃなくてもいいんですかね。
1:00:51	得点でございましてしっかりすべての通り、
1:00:57	見てるわけではなくて、ある程度損防止をつけるというか、というところでございますが、実施してございます。実際やってございますので、少しどういった形でお示しできるかというそこ持ち帰り検討させていただいて、
1:01:11	整理をさせていただければと、次回以降ですね整理してお示しできればと思います。
1:01:17	規制庁エザキです。多分ですね、単体としては、なんていうんだろう。
1:01:23	単体の施設、いわゆるこの防潮ウエキとしては、設計として成立してるんですよ。
1:01:29	今の設計で、ただ、発電所の安全性としても壊れてもいいんだという扱い。
1:01:35	そしたら、今度送付閉塞しちゃうと、
1:01:39	排水できないと、溢水の話ができちゃうんで。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:43	そこ設計を前提としたらいいんですよ、だから超えたとしても大丈夫だというふうに組んでいると、それから始めるか壊れること教室とかっていうわけではないと思うんですよ。
1:01:55	全体の総発電所のリスクから考えると、そこが閉塞してしまうと。
1:02:01	取水はできると補正ができないと、敷地内は水が溢れ返っちゃうだろうっていう話に繋がってっちゃうんで。でも、基本的にはそんな今補強してるから大丈夫ですよっていう話になると思うんですけど。うんでそれが同程度、レベルが向かっていうぐらいはある程度、
1:02:18	示しておいたほうがいいんじゃないかなと思うんですがいかがでしょうか。
1:02:22	配当訓練だけでございますのは、おっしゃってる趣旨理解いたしまして、基本的にはおっしゃる通り、
1:02:28	今のコード単体ではなかなか決めて統合されてますけども、全体改良も行いますので、外力が相当小さくなるっていうことは確かだと思いますので、その辺りを踏まえまして、構造的に
1:02:43	問題ないのかというところですね。そう。
1:02:46	進めていければと思います。以上です。
1:03:39	はい、了解いたしますはい。
1:03:41	今おっしゃったことですね。はい、ご理解理解いたしましたので、次回以降ですね、そういった状況も踏まえて、発電所としての安全性ですね、そういったものも安全問題なのかというところを示していければと思います。以上です。
1:03:57	規制庁上のエザキですから多分ですね、そちらで考えられてるのは多分思想心理としては、これは来凍らないように補強はしていると、ある程度訴訟があったとしても、そう。
1:04:10	ローン発電所への影響をするような境には至らない。
1:04:16	設計としては安全側に、基本的にはそれは発電所祖父壊れてもいいようにっていうかそれがなく、そのなんて言う水平抵抗力としてないものとして、
1:04:27	設計して10分もつように設計したっていうことだと思うんですよ。だから、
1:04:32	壊れてもいいことを前提にしてるのではなくて多分ないものとして前提にしていって、ただ、実際には傍聴席の
1:04:45	何だろ補強地盤改良、
1:04:48	補強の意味の地盤改良だけじゃなくて、そう。ただ保水Cクラスと保水立坑等も含めた補強にはなっていると聞いたことだと思うんで、それはわかるようにちょっと
1:05:01	資料はちょっと覚えていただいたほうがいいかと、ロジックとしてはですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:06	東北電力尾崎でございます。はいご承知願いました。次回以降ですね整理してお示したいと思えます。以上です。
1:05:43	はい、答弁で御だけでございます。続きましてですね、今御説明いたしました3億増えたときも地盤改良も踏まえました断面選定のほうで資料改正を
1:05:53	修正して参りましたので、そういった回答コメントとしまして9番21番、26番の回答も今回御用意してございますので、
1:06:03	説明させていただきます。お願いします。
1:06:08	東北電力の松永です。
1:06:11	資料が資料2番の5ページのほう政策と3ページをお願いいたします。
1:06:19	はい。
1:06:21	こちらあの津波防護施設の評価対象断面の選定ということで、傍聴平均の部分の抜粋して今回資料のほうをお持ちしてございます。
1:06:31	こちらにつきまして修正箇所を中心に御説明させていただきます。
1:06:38	8ページをお願い通し番号の8ページをお願いいたします。
1:06:47	8ページのハッチングかかってございまして
1:06:51	この主な変更点としましてを区間というところ、それから注記のところがまずございます。9ページに位置図もございますが、この鋼板形式につきましては地盤条件等を踏まえて行動の仕様を
1:07:13	こう分けてございましてそれぞれの仕事にため選定をしております区間を示してございます。今回の3号機放水立坑の周りにこのオレンジ色の5区間というのを追加してございますが、こちらが8ページのところにちょっと戻っていただきまして、
1:07:30	5区間で第3号共通立坑取り囲む区間とこちら中期でございますが、先ほどからちょっと繰り返し御説明しておりますが、その今回の3号機放水立坑までの地盤改良を追加するというのでこちらについては
1:07:46	盲腸兵器の変形抑制期浄化対策と施設実施する地盤改良、改良とか二倍幅を有しているものとはちょっと異なっております。まずそういうことでこちらについては
1:08:01	地盤改良体等を盛岡間での傍曲壁の剛性杭に生成するその影響というところが大きくなるということで耐震評価においてはその考慮しないほうが保守的になると考えられるということで、
1:08:18	基本的には考慮しないこと、つまり現地盤のものとして扱うことを基本とするということで、先ほど御説明した内容を記載してございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:26	ただし上部工に作用する加速度の観点からは考慮した場合の影響評価についても行うということでこちらの交換というのを新たに設定してございます。先ほど参考資料 1 説明した内容、こちらにも記載するというふうに
1:08:41	12 ページのほうに化いたします。
1:08:46	こちらに区間ごとの仕様一覧ということで記載してございまして、
1:08:51	ここ今回国家でまず 1 区間につきましては前回ちょっとコメントいただいておりますが少し詳細設計の進捗がちょっと反映できてないということで、1 区間につきましては前回 3 住民交換後に +30mm ということで規制しておりますけれども、
1:09:06	23、37mm ということで適正化をしてございます。それから後区間につきましてははもともと 2 区間というところのお示しを引き継いでございしますが、国の委託としては森尾がある。
1:09:23	2 款と同等と施設と上部工の根拠後半構台表に記載してございますけれども上部工の委託としては 20 ミリで 3 区間、こちらから 2 区間というのが
1:09:37	移行期間にポンプ室でそこに御今日ついたところの色が分布していない点も岩盤が露頭したり結局全部地盤改良していると、そういった部分で加速度応答の影響が大きいということで、そういったところと同じ仕様にしまして
1:09:55	決め手に区間の各項の仕様と 3 区間の上部工の仕様のそれぞれを使って地盤改良があった場合になかった場合どちらでもその対応できるような仕様としているか、こちらの交換ということでこちらを追加してございます。
1:10:13	こちらがまず 3 公共性立坑の地盤改良に関連した
1:10:19	修正箇所でございます。
1:10:21	続きまして、17 ページのほうをお願いいたします。
1:10:27	17 ページのほうですが、こちら側のコメントリストの方、
1:10:33	No.9 番のところ、
1:10:36	説明は資料一番の
1:10:40	2 ページ。
1:10:42	そこを No.9 のコメントの回答になります。
1:10:46	資料 1 の少し言い換えを説明させていただきます。資料 1 の 2 ページをお願いいたします。
1:10:55	イトウ
1:10:59	コメントリストの 2 ページ目になりまして、
1:11:02	こちら 2 月のヒアリング時にいただいたコメントでございます。
1:11:07	コメントにつきましてはその膨張比の各ブロック位置での岩盤の傾斜情報。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:13	等を充実させて代表性について充実させて説明することということでございましたコメントの今回の回答としましては、岩盤の傾斜、それから地下水の分布そういった情報を追加しまして、コンタ図等を追加しまして、
1:11:31	また妥当性について
1:11:35	説明を追加させていただいてございます。
1:11:40	再び 2、資料 2 の J-7 ページのほうをお願いいたします。
1:11:47	この黄色ハッチングしてる部分でございますが、
1:11:51	かつ黄色ハッチングの第 1 パラグラフ断面の選定にあたってはというところは前回と以前からの方針としては書いてございませんけれども、その上部工等を二世する慣性力ですとかそういった部分。
1:12:06	下部工に対しては地盤変形の影響が想定されますので上部工下部工それぞれの観点で代表断面を選定すると、要旨を記載してございます。
1:12:17	その次でございます。ここでということですが、次のページ以降にその横断方向の地質を示してございますが、その後段方向には岩盤上面の北陸ですとか、傾斜地下水の高まり、そういったものもご覧横断方向に部分的に認め、
1:12:36	それますが、基本的に近い周辺にその地盤改良、地下水以深を地盤改良すると。
1:12:44	改良高さの二倍幅を基本ということで計画してございますので、地震応答解析としては一次元の地盤応答で地震応答解析を行う方針としてございます。
1:12:56	そちらについての妥当性については別途参考資料 2 というところでこのあと御説明させていただきます。
1:13:05	またなおが機能でパラグラフのまたのところでも、こちらが
1:13:17	22 ページのほうをヘッド等シノ 22 ページのほうにありまして、岩盤の上面コンターと地下水の分布コンターを示してございまして、
1:13:32	この赤い線で 4ヶ所の膨張比を示してございまして、岩盤上面それから地下水の分布それぞれそれぞれに対して、少し
1:13:42	特徴的な部分を、その引き出し線で規則で示してございます。
1:13:48	まだ板上面につきましては、左のほうからいきますと 2 号機放水立坑の
1:13:56	部分でちょっと重なって見づらいんですけども防滴のライン上で、岩盤が少し後継者がございまして、そちらの今日墓石の杭の長さが変化する部分がございますので、そちらについては、評価対象断面として選定して、耐震評価で確認すると。
1:14:14	ことで対応を図ることとしてございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:17	それから 3 号機の放水立坑の南側ですとか、西側北側から 3 号機海水ポンプ室周りもそうですけれども、躯体に向かって、或いはその躯体から離れる側に少し傾斜がございまして、
1:14:34	そういった区分の影響については別途その参考資料を読み込んでございますけれども、そういった部分で影響がないということを確認するというで資料のほうをつけてございます。
1:14:45	地下水の分布につきましても 2 号機放水立坑の南側のところでコンタが少し高まっている部分があったり、3 号機海水ポンプ水道南側でもございしますが、いずれもその前のページにある
1:15:01	横断図ですね。
1:15:03	例えば 19 ページを見ていただきまして、
1:15:08	2 号機放水立坑の
1:15:11	横断方向とございまして、下の決定に 19 ページの下の図でございましてけれども、その地下水が紙面左側に向かって
1:15:22	紫色の線ですけれども、高まってございましてけれども、去年看板の中野で影響がないということで整理してございます。
1:15:31	17 ページのほうを戻っていただきまして、
1:15:36	こういった整理を踏まえまして、基本的には
1:15:42	と横断方向につきましても別途確認等を行うことで影響がないということを整理できますので、
1:15:52	最後によってのところですけど評価工法の断面選定にあたっては各断面位置の地盤条件に基づき選定するというでコメントNo.1 件の回答としてございます。
1:16:03	続きまして、あと 23 ページのほうをお願いいたします。
1:16:12	どうぞ。
1:16:13	23 ページにつきましてはすいません失礼しました。
1:16:19	ちょっと、
1:16:20	コメントリストとちょっとすみません行ったり来たりで恐縮ですが、コメントリストのNo.21 の回答に対応いたします。
1:16:33	こちら 2 月のヒアリングでいただいたオペへとか、コメントリストの 5 ページの 21 番でございましてけれども、ただ、断面選定においてその杭の本数ですとか荷重の分担幅こういったものも整理して説明することというコメントをいただいております。
1:16:50	回答内容でございましてけれども今回株高の観点での断面選定におきましてその選定の指標として、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:00	従前は地盤の変位ですとか剪断ひずみにそういった地盤条件で評価してございましたけれども今回は杭の1本当たりの分担果樹、そういったものを指標として追加して再整理してございます。これ括弧書きで記載してございますが、再整理の結果
1:17:16	現行の評価断面で代表性を有するということを確認してございます。
1:17:21	こちらが23ページのところになりました。静聴資料2-5シノ23ページになりまして、こちらの表で言うと
1:17:35	こちらの横軸の断面選定上の観点の下部工のところでございますがこのJAのところとして、ここに理事国の分担荷重という項目を指標として追加してございます。
1:17:47	こちら具体的に末25ページに行きまして
1:17:53	25ページ、こちらの1区間の例になりますけれども、
1:17:57	えっと下部工の観点のところの一番右に国の分担荷重というところで
1:18:03	高高断面の抽出において項目を追加してございます。
1:18:08	なお
1:18:10	上の表上部工の観点におきまして、これまで岩盤の上限深さABCございまして、岩盤を地盤改良それから津波水位、こういった観点で抽出のほうしてございましたけれども構造的な特徴ということで後半のスパン長それから構成州の分担が10分
1:18:27	こういったものを追加して少し幅を広げて候補断面というのを追加してございます。
1:18:36	この整理結果が後41ページになりまして、
1:18:44	41ページのところに具体事象と解析の加速度を使って算定した時構成支柱の作用荷重ですとか後半の津波時の対応荷重を超えたものを果樹。
1:19:01	で整理しまして、これの中で大きい断面っていうところで絞込みを行っているということで少し標高断面の
1:19:12	広い
1:19:14	観点それから絞り込みのところ少し市中ですとか後半そういったところを少し分解して評価対象断面の選定してございます。
1:19:29	続く21の回答になりまして、続けまして、コメント回答整理表の6ページをお願いいたします。
1:19:41	はい。
1:19:46	どっかへどう整理表の6ページのNo.26こちらの断面選定関係でちょっとあわせて御説明させていただきます。こちら3月のヒアリングでいただいたコメントになりまして、下部工の観点でその深度方向で板厚が変化するというので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:04	地層境界部での影響というところについて妥当性を説明することというふうにコメントいただいていたございました。
1:20:11	回答内容でございますけれども今回その地層境界部のせん断ひずみそれから上、
1:20:20	総務理論の層の襲うか変形上そういったものを評価項目として追加して再整理してございます。
1:20:28	そちらが資料 2-40 ページのところになります。
1:20:37	資料 2-45 ページをお願いします。
1:20:41	こちらの下部工の観点での評価対象断面の選定になりまして、第 2 パラグラフのところ、評価対象断面の絞り込みやというところで書いてございますけれども、下部工杭くいになりますけれども、こちらの設計に支配的になる。地盤変形するから上部工反力に着目しました。
1:21:01	地盤全体の変形量、それから地層境界付近で層間変形量。
1:21:06	に着目して整理してございます。
1:21:13	こちらが結構 46 ページになります。
1:21:21	46 ページ、こちら 1 区間の例でございますけれども、
1:21:24	Head縦軸に断面ございまして、横軸に左から地盤の全体の変形ということで変位量等方法は深度方向の最大せん断ひずみ、それから真ん中が地層境界部ということ
1:21:42	えっと改良地盤を地盤改良の境界部付近での相関変形角、それからせん断ひずみ、
1:21:51	それから杭への作用荷重ということで上部工の反力地震時重畳時、それぞれ整理しましてこの中から
1:22:01	これを横断的に見て評価対象断面というのを選定して答えます。
1:22:09	ちょっと目線で関係の説明以上になります。
1:22:17	はい、説明ありがとうございます。質疑のほうに入りたいと思います。私もからちょっと
1:22:23	2 点ほどありまして、8 ページも、私のほうはその記載だけの話をちょっと
1:22:30	なります。8 ページを開いたときに、
1:22:33	注記の※1 のですね 123C5 行目のところに、
1:22:40	記載だけなんですけど、要は膨張比の耐震及び共同計算上は、
1:22:45	考慮しないことを基本とするコールシノが何かっていうのをこの前のほうの文章から読んでいくと、或いは日本語として何を考慮しない限りないだけですので、
1:22:57	何を考慮しない代わりにきちっと書いてございました地盤改良、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:02	ですかね。
1:23:03	その通りでございます。
1:23:06	これ記載だけちゅうとあともう1点、45ページ、45ページを開いていただいて、
1:23:14	この表が株高の観点での評価だ道対象断面の絞り込みがあって、
1:23:20	ちょっと私の理解がおよんでないかもしれないですけども、杭の分担する荷重に応じたその絞り込みちゅうのが3区間については、何かこれは、
1:23:35	つまり入ってないような気がしては、備考の欄では省略するっていうてるんですよね。
1:23:42	省略する理由が応用変形がちっちゃいから
1:23:46	という理由であって、要は国の分担についての記載があまりなくていいよ省略できる理由がちよっとごめんなさい見当たらず、これって何か。
1:23:54	どっかでスクリーニングを捨てるんでしたっけというのをちょっと説明いただけますか。
1:24:00	電力の松沼所長もしくは3、
1:24:10	お待たせいたしました。同じ45ページの
1:24:18	第3パラグラフのなお書きのところろうございましてまずその岩盤或いは改良地盤中にその設置されますので、まず地盤変形の影響は小さいということをまず説明させていただいております、
1:24:35	上部工のその国の分担荷重につきましては、結果的に、上部工の応答による反力が関係してきますので、行動しようとしては3区画の中で9件同じ杭
1:24:50	仕様でございますので、上部工の反力がこの大きいということは上部工の観点で評価対象断面を選定しているということと次の関係になるということで、上部工の観点で選定しちゃった断面の評価に
1:25:08	代表できるということで整理してございます。
1:25:13	以上になります。
1:25:15	規制庁フジワラですね、やっぱりちょっと今の話がちょっと私なりにはあんまりちょっと理解できず、ひとまず杭の分担荷重っていうのは、上部工の要は総重量に要は地震力たものが、
1:25:30	下部工に係りますよと。で、
1:25:33	確かに、上部工の揺れ言い方によってその下部に沿う装荷充填ですかねそれぞれの影響あると思いますから。
1:25:41	杭の本数というか、例えば

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:44	分担力っていう感じで多分同じ荷重であっても3も入ったり、或いは2本入ったり或いは1.5本分たりとかしたら微妙にその分担の割合がちょっと違うような気がして要は一概に上部工の応答の反力だけで、
1:25:59	絞り込みができるのかつつのがちょっといまいちちょっとわからなかったんですね、いわゆる
1:26:05	説明的にちょっと足りてないのかそれとも何か実際に出たという見て創生というかちょっと今わからず、もともとだけここで整理をいただきたいと思うんですが、よろしいですかね。
1:26:18	東北電力の松永でございます。
1:26:22	はい。承知しました。はい。
1:26:28	趣旨了解しました。はい、それ以外で代表断面、断面選定について何かございますでしょうか。
1:26:44	よろしいですかね。
1:26:46	そうすると登録つつうキーは、
1:26:52	次の説明でいきます。東北電力尾崎でございます。それでは次にですね地震応答解析の妥当性について、これも幾つかコメントをいただいておりますので説明させていただきたいと思えます。
1:27:06	資料を参考にですね、使いたいと思えます。これ続けてお願いします。
1:27:15	はい。資料参考2の説明をさせていただきます。
1:27:20	まず最初にするまでちょっとあっちこっち行ってしまうと、やはりですのでまずコメント回答整理表の関連するところをちょっとすみません資料をちょっと
1:27:31	いただければと思えます。
1:27:33	資料1の3ページをお願いいたします。
1:27:41	13番、資料をさ、ページ三番の13ページ。
1:27:48	13番以降が今回コメント回答させていただく内容でございます。コメントとしましてはまず13番が質点系モデルとをFEM解析FLIPとの比較をしてございませけれども、その保守的となることの説明性を高め、
1:28:07	進めるためにその深度方向で比較箇所の妥当性へ荷重分布を整理し説明することということでございます。
1:28:13	今回それに対しましてその比較している箇所についてはその主要構造部位同士として比較してございますので当課の比較となっていることを記載してございます。それから深度方向をの分布図を整理した上で、
1:28:28	さらにその今回不確かさケースというところも追加して整理してございますので、御説明させていただきます。それからNo.14でございますが上部工の変形量の観点を踏まえた整理を検討することということで前回

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:44	曲げモーメントそれから上部工の観測加速度、この二つについて整理してございますけれども、今回上部工の変形量というのも追加してございます。
1:28:52	続きまして4ページにありまして、
1:28:55	ちょっとコメント15番でございますが、こちらは隣接構造物の影響検討を実施してございますけれどもこちらの条件設定代表施設の選定について整理し説明することとございます。
1:29:08	別途回答内容でございますけれども2号機海水ポンプ室を代表に検討してございましたけれども、今回他のある隣接構造物の代表性ですとか、パラメータスタディを追加してございますのでそういった部分について御説明させていただきます。
1:29:27	それから16番ございまして
1:29:32	こちらの
1:29:33	地震応答解析書、その検討比較に当たりまして、その保守性、それから改良地盤の幅の妥当性、
1:29:41	に関してその検討目的ごとの比較ケースを整理して設計条件としての適用性を整理し説明することと、ことで回答内容のところを、中段から記載してございますけれども等一部前回御説明2月に御説明させていただいた際の地盤改良高さが1しないと。
1:30:00	というようなところもございますので、比較ケースとして追加して1させて、
1:30:06	あと、
1:30:07	簡単に再整理してございます。
1:30:09	一つ飛ばして十八番でして、
1:30:13	2号機海水ポンプ室周辺の防潮平均についての防潮で海側の斜面形状それから改良体形状が基本形状と異なることの影響を踏まえた上で、妥当性を説明することというコメントでございます。こちらについて二つに分けて回答。
1:30:30	立ち上げたいというふうに考えてございます。①こちらの防潮平均を頂点の海側の斜面形状の影響については今後整理して御説明させていただきできればと思います。②番の改良体形状が基本系と異なる場合ということでこちらについて今回、
1:30:47	ケース追加しましてその原子炉建屋と海水ポンプ室間を代表にして少しこの縦長形状の大物のパラメータスタディ機能追加して評価結果をまとめてございますが、こちらの以上のコメントについて参考資料2で御説明させていただきます。
1:31:10	それでは資料2番の4117ページをお願いしますと4117ページになります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:22	こちらの参考資料 2 につきまして今ほどのコメント回答とそれからその他のほか重度の構造物で説明してるの解析手法の選定フローとかそういった部分につきまして少し反映してございますので、
1:31:40	ちょっとあわせて御説明させていただきたいと思います。4117 ページ、こちらの会議をということで記載してございます。不存下にフロー世帯フローという風気象の選定フローということで載せてございまして、
1:31:55	今回の防潮平均につきましては大きく三つのパターンに分類されるということに設置してございます。まず日①番のフローのところの岩盤に設置されている範囲ということで、こちらについて、岩盤部ということに号機放水立坑の一部、
1:32:13	それから②番で東電応力解析に落ちていくものとして盛り盛り度よりも地下水が低い森ログが一部ございますので、そちらについても、応力解析に落としてございます。
1:32:25	テレ東の資料で主に対象としておりますのが④番、こちらのそのへ影響が改良地盤等で囲まれて影響が受けないと。
1:32:36	いうところのところ Es で全応力解析をして地盤改良部ということで三つございまして今後こちらのところの説明をする仕事とございます。
1:32:53	続きまして、別途 4118 ページのほうをお願いいたします。
1:33:00	こちらの検討 123 ということで記載してございましてこちらの資料で検討してる。
1:33:06	部分の大きく三つに分かれてございますのでそちらを記載してございます。まず検討位置につきましては、変形抑制期浄化対策のための地盤改良の検討ということでこちらについては
1:33:22	有効な地盤改良幅を確認するということで二次元の有限要素モデルということで有効応力解析を使って比較検討を実施してございます。そこでへの有効というのが先ほどのフローにあります通り地盤改良外側に分布する液状化層の液状化等の影響受けないということ
1:33:40	にしております。
1:33:42	そちらを踏まえ実施した上で検討 2 ということで続きまして、
1:33:48	実機の改良計画を踏まえた解析シミュレーション妥当性検討ということで検討 1 例確認した有効な改良幅を確保するということを前提にしまして、今回土地の長期さします。その一次元の地震応答解析として円形モデルのほう、
1:34:06	解析手法、こちらの妥当性を確認するということでフリップとの比較を実施してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:13	検討Ⅲとしましてはこの検討人を説明性を補強するという意味で物性値の不確かさですとか隣接効果の影響等についても確認をするということでこの3段階で検討のほうを実施してございます。
1:34:30	4119 ページには、今ほど申し上げた内容のフロー図を載せてございます。
1:34:36	4120 ページをお願いいたします。
1:34:40	こちらの検討1ということで、モデル図が概要でございませぬけれども、こちらについては前回からの説明からこの大きな変更ございませぬけれどもその改良体がない場合と、改良幅を終わりにTさんリートを広げた場合の比較のほうを実施して、
1:34:58	ございませぬ。
1:35:02	こちらについては説明割愛させていただきまして、2-9 ページのほうをお願いいたします。
1:35:11	2-9 ページには参照ということで地盤改良の計画ということで、
1:35:19	地盤改良の範囲の説明をしているところでございまして、こちらのただし書きのところを記載してハッチングかけてございませぬけれども、こちらでも繰り返し言いの説明になりますけれども3号機放水立坑の地盤改良の扱いを
1:35:34	記載しておりますけれども申し上げた通りを考慮する場合としない場合それぞれ耐震強度評価を実施しますので、こちらの資料では妥当性確認の対象に含めないということで答えを記載してございます。
1:35:51	4133 ページをお願いいたします。
1:35:59	4133 ページが、この改良計画を踏まえてOOI点検モデルとクリップの比較に関する検討になります。
1:36:10	検討ケースということで表のほうに記載してございませぬけれども、ケース1から3までございまして、協定改良幅2tに対して開業高さを三つ設定してございませぬ。
1:36:25	前回はずいぶんこちらあの高さ三つのFLIPの解析に対して圏モデルが基本ケース1のものと比較してございませぬけれども、こちらについて高さをそろえる形で比較として適正化を図ってございませぬ。
1:36:43	4134 ページをお願いいたします。こちらに今回の検討ケースとその実機の改良計画の関係を示してございまして、その実機の最小災害に対して
1:37:00	包絡するようにケース2につきまして少しいい設定を変えて再解析のほうを実施してございませぬ。
1:37:07	結果的にその実機の最大最小の開業を計画をほぼ包絡するような検討ケースを設定してございませぬ。
1:37:24	4140 ページをお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:29	今ほどを説明させていただいたケース 1 から 2-3 の当ケース概要ということでモデル図のほうを記載してございます。
1:37:39	続きまして 4141 ページをお願いいたします。
1:37:45	どう。
1:37:46	コメント回答に関連しますけれども、
1:37:51	前回コメントいただいてさらにその比較対照として適正かどうかというところでとって、今回この規制を追加してございまして、下のモデル図、後程変位加速度曲げモーメントのを抽出をして
1:38:08	相互のモデルの結果を比較してございますけれども、どこから抽出しているかというところを少し図を追加してございます。左側支店系モデルで 2 次元二次元モデルの大まか人数を示してございまして、
1:38:21	まず変位と加速度につきましては今回防滴の鋼板部というところを代表に比較してございまして、この構成支柱というところがの主要な上部構造で、それに後半が前面についているということになってございます。
1:38:40	その応答値の抽出箇所については変位と加速度については主要な構造である構成集の
1:38:47	ところから抽出してございましてええと曲げモーメントについてはの杭を日本モデル化してございますけれども、それぞれ
1:38:56	国のところから抽出してございまして系統、右側の二次元有限要素モデルにつきましては、微妙要素でモデル化してございましてこちらについては変位加速度はマッピングの上端、それから曲げモーメントについてはその区域に
1:39:12	の部分から抽出をして、
1:39:15	経費確保しているということを追記してございます。
1:39:18	ここでちょっとモデルの説明について説明させていただきますと 4218 ページのほうをお願いいたします。
1:39:37	と 4118 ページに
1:39:41	構造物をモデル化ということで盲腸兵器の質点系モデルについては本体の計算書等で御説明してございますけれども、今回のその 1 本のビーム要素にモデル化するというところで
1:39:56	以前の
1:39:58	ヒアリングで少しコメントをいただいておりますので少し固定化してございまして、
1:40:07	4518 ページに断面諸元の概要ということで記載してございまして、止ま鋼管ぐいそれからフーチングペデスタルそれから上部工として構成しちゅうと鋼板大

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	きくこの四つで構成されますので、それぞれ右側に文章書いてございますけれども、
1:40:24	こう考え或いはフーチングペデスタルそういったケット形状をですとか、ヤング係数に応じてだめ諸元を決定してございます。それから構成市及び鋼板につきましては、次の 4219 ページございまして、
1:40:42	はい。
1:40:44	上に検討を検討モデルに使った構造概要と、下にそのモデル化の概要がございまして、基本的にくいとこう税込鋼板というふうなこういった関係性になってございますので今回杭の
1:41:01	何か 3mでございましてけれどもその 3mの範囲に対しまして、フーチングですとか、区域ごとに、のだめ諸元それからフーチングため所見と鋼板構成集といったところの駄目諸元をモデル化しているということでございます。
1:41:20	戻りまして 4141 ページのほうをお願いいたします。
1:41:32	1142 ページでしょう。失礼しました。
1:41:38	こちらに検討結果に検討 2 の検討結果になります。
1:41:45	ハッチングのところを記載してございますけれども、次のページ以降にの結果、比較する形で示してございますけれども、今回曲げモーメントそれから加速度、それから、
1:41:57	それから車線変異変位量、こういった三つの項目に対しまして、いずれにおいても二次元のモデルよりも質点系モデルのほうが大きな結果を落として大きいという結果を確認してございます。
1:42:16	第 3 パラグラフ以降のところにつきましては 8 の最大応答値分布ということで、
1:42:21	そこで 4225 ページになりますか。
1:42:29	調査最後巻末のところに
1:42:32	各ケースの最大せん断ひずみ分布ですとか箇条書き間隙精通比の分布、コンター図というものを
1:42:40	つけてございます。
1:42:43	各ケースで若干の違いはございますけれどもいずれにおいてもその
1:42:50	もう少しちょっと地下水線見づらいんですが、地下水以深のところでは日ひずみダテ家族間規制やつきの情報保障というのが確認されますけれども改良地盤によって得意周辺にはそういった影響がおよんでないと。
1:43:07	いうところを確認してございますので、そちらのを考察についても
1:43:12	検討結果のところに追記したというところになります。
1:43:23	あと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:25	続きまして 4155 ページをお願いいたします。
1:43:33	4155 ページになります。
1:43:37	4155 ページからが検討Ⅲということで今ほど実施した検討 2 の
1:43:45	説明性補強するための追加検討というふうな位置付けになりまして、前実施した項目としては係数箇条書きしてございますけどケース 4 から 8 ということで会議を幅の違いに対する影響確認地下水の分布、それから地盤物性値の不確かさ、
1:44:01	隣接構造物の効果、
1:44:04	岩盤傾斜、こういった項目に対して影響確認ということを実施してございます。
1:44:10	イトウそれぞれについて 4156 ページ以降に示してございまして、
1:44:15	4156 ページが
1:44:18	この改良形状の間違いということで改良幅を 0.5 倍 1.5 倍した場合の
1:44:26	ケースになります。
1:44:29	4157 ページが地下水分布の不確かさということで、今回はも地下水が改良体の天端にある場合と肩にある場合、こちらの珪藻を実施してございます。
1:44:45	次、41100MW58 ページのところで、地盤物性値の検討ということで、クラス 3 ㊦とありますが ㊦の検討。
1:44:56	それから 4159 ページ。
1:44:59	それから隣接構造物ということで、ケースなのかっこ 1 につきましては前回から示してございましてその下の 7 の(2)(3)ことで、こちら作り剛性のパラスタ的に合成を
1:45:16	二倍にした場合 0.5 倍にした場合というところの
1:45:19	検討実施してございます。それから、1004160 ページのところで改正少し計上
1:45:31	少し特殊な部分ということで、左側が原子炉建屋を想定してございましてみよ
1:45:47	うかでポンプ室ですけれども、こういったふうにならぬ両側囲まれて改良体が縦長になってるような状態、こういったものを
1:45:50	検討ケースとして追加してございます。
1:45:55	それからその下で計算 8 番で
1:46:02	先ほどコンタ図で御説明した際に具体的に向かって傾斜しているというようなところ
1:46:11	でございます。
1:46:19	ので。そういった岩盤の傾斜を家する場合の影響確認というところのケースも追加してございます。
1:46:11	今ほどの検討結果一覧を 4161 ページのほうに並べてございまして、
1:46:19	ございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:22	4162 ページに少しその補足的な情報を記載してございまして、先ほどのその隣接構造物を考慮した検討における隣接構造物の想定ということでございませ
1:46:39	表の 2-7 に隣接する構造物の等価剛性ということで、
1:46:46	2 号機の海水ポンプ室で 3 号機の海水ポンプ施設、それから、2 号機放水立坑朝に 2 号と 3 号の放水立坑それから原子炉建屋のこれらの応答公園係数ということで記載してございまして計算なの(1)で使用しているのが 7.6×10^{-5} 章の
1:47:04	ところでございまして、
1:47:08	その下に並べてるその他の構造物に対しても、概ね包絡するような概ね網羅するような設定ということで、この 7 の(1)の E-0.5 倍と二倍というふうな設定をしてございませ
1:47:24	それから隣接構造物間の設定に関する補足になりますと続きまして、4163 ページをお願いいたします。
1:47:35	岩盤傾斜を考慮した検討の岩盤傾斜量の設定についてになります。
1:47:42	それについては下に図を載せてございませけれどもその地質断面図、から、その岩盤傾斜量の方を設定していかの確認をしてございまして、求めると表の 2-8 にございまして、
1:47:59	この中で一番大きいのが 26 度という傾斜量がございませましたので、先ほどの計算値の設定においてはこちらの傾斜量を考慮しているというふうなことになる
1:48:15	4165 ページから各ケースの検討結果ということで記載してございませますが、ちょっとこの説明は割愛させていただきますがいずれの検討ケースにおいてもまだその大小はございませけれども、質点系モデルのほうが
1:48:34	曲げモーメント加速度それから変位という観点で等々趣旨は大きなものをかけているというところを確認してございませ
1:48:44	一応こちらの資料、
1:48:46	ませ
1:48:52	はい、説明があるとございませ。質疑に入りたいと思ひませ
1:48:58	私のほうがちょっと点だけ確認なんですけども。
1:49:03	通しのページ載せ 4219 ページ。
1:49:11	4219 ページということで今今回
1:49:14	一緒か不可能質点系モデル等に人員日ですか、比較に用いたモデルの津波時においては、
1:49:25	その比較のやつその国のモデル化対象範囲ちゅうのは、こういうふうな

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載してひませ

発言者による確認はしてひませ

※2 時間は会議開始からの経過時間を示ひませ

1:49:30	範囲をモデル化しましたと思います。
1:49:32	ここで書かれてる傍聴を発揮の降雨班。
1:49:38	についてはこういった杭の間隔杭の本数とワード上部工の形状や、
1:49:45	これは理解しましたので、
1:49:47	ちょっと私が若干これを見て気にしたのは、
1:49:50	今回のこの参考資料 2 つちゅうのは合板防潮ウエキの鋼板のみならず、冒頭 駅のげたをと防潮機能を構成というか、多分低めてるっていうのであれば、
1:50:07	げたと構成扉のちょっと大きな特徴として、杭の間隔が広いつちゅうのがあります ので、そういうときにモデル化の範囲と検討用言葉多くキーマン何メーター か理解に終了杭の割合。
1:50:24	杭の剛性の割合とか或いはそういうのがあると思うんですけどそれがあつた 下駄等、この鋼板熱ちょっと違いがあるんですけどそういったのも、
1:50:33	その影響があるやなしやちゅうのがちょっと今の資料上よくわからないです ね、変形はどう考えてるのか御説明いただけますか。
1:50:45	はい、東北電力の益田でございます。
1:50:49	今回のこの検討につきましては
1:50:54	Dt／事象と解析手法の妥当性という観点で
1:51:03	この緒元モデル化の考え方で比較して前保守性を有するところの確認 でございます、
1:51:15	そういう意味で一番比較的シンプルな鋼板部を対象に比較検討を実施してご ざいます。
1:51:22	ます。
1:51:24	ので解析手法の価格の妥当性という意味で今回鋼板を代表にしております ので、そういった観点でその解析手法を下駄構成扉に展開しているというふう な考え方で整理してございます。以上でございます。
1:51:41	はい、規制庁屋上ですが、御説明わかりました。ちょっと後で出てくるコメント 回答に絡めてちょっと今先にちょっと聞いた次第ではないと私のほうはとりあ えず結構です。
1:51:53	その他、この件に関して質問。
1:51:56	等ございますでしょうか。
1:52:11	はい、じゃあ、これについてはとりあえず以上で、ちょっと的に時間ぐらい経過 しましたが 10 分ぐらい休憩を入れてもよろしいですか。
1:52:21	特に御だけです。了解いたしました。50 分再開で。
1:52:33	はい、じゃあ規制庁直上でスタートヒアリング再開しますと、説明のほうをお願 いします。はい特にござ系ございます。それでは続きまして耐震強度ですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:44	計算書関係で、後半とまず鉤物に関するコメント回答ということでさせていただきたいと思います。まず資料 1 のですね。
1:52:54	コメント回答の表のRIS回答整理表 3、5 ページの 22 番から
1:53:02	始めさせていただければと思います。
1:53:04	お願いします。
1:53:08	はい。
1:53:08	東北電力の松永です。当資料 1-5 ページのほうをお願いいたします。
1:53:14	イトウ
1:53:16	コメントNo.22 番でこちらの後半の耐震計算書でのコメント等お願いしますが、その複数の部材から構成されるモデル応募モデル化の考え方について説明することということでこちらについて少し記載のほう、
1:53:34	修正してございますので説明させていただきます。
1:53:38	資料 2 番の 100、
1:53:41	190
1:53:43	ページをお願いいたします。
1:53:52	資料 2 番の 190 ページになります。
1:54:00	190 ページのほうから交互こちら構成者世紀後半の耐震の補足説明書になりますが、解析モデルの説明のところになります。
1:54:13	以降にモデル図のほうを支点系のモデル図がございまして黄色ハッチングしているところで少し説明のほうを全体的に修正してございます。こちらについてはキャッピングの上ですけれどもモデルについてその線形はり応答で各部税モデル化して視点を
1:54:33	続けてモデル化しでございます。この内向性州の前面に取りつく後半、こちらについては
1:54:41	腫瘍の方ほう構造部材としてその後財政閉のリークそれから 71 にありませんとクリープこちらでございますのでその位置でその交渉の微妙にモデル化してございます。
1:54:55	で、こちらの後半の重心位置いいでその構成市町との接合素晴らしいボルトの固定部でございますけども、こちらのほう要素で接合するというふうなモデルをしてございます。
1:55:09	で支柱間の要素分割につきましてはこちらの構成州の前面に取りつくデミズでできるような部材でございますので特段の面外か注を受けた際にその連続割りの挙動が正方向に生じますので、
1:55:27	こちらのスパンのその中央部のため翌年は大きくなる傾向がございまして、そちら性向上できるような設定としてございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:36	それからこの水平方向のモデル化につきましては少しモデル図の拡大図にございますけれどもまず復水見づらいですが、この緑論議部の二段の
1:55:54	にあたり、どのこれ討論固定部がございますのでこちら二段部分のところで等を水平部材としてモデル化二段部の剛性をモデル化してございまして、
1:56:08	そのボルト接合部のところで来接種統合要素につなげているというふうなモデルとなっております。ええとフーチングにつきましては断面図と書面でございますけれどもその断面形状がマーケ高校な構造で、
1:56:24	正方向にスパン長が長いということでの部材の重心位置で水平方向の、要するにモデル化して設定値につきましてはその杭下部工の杭それから上部工の構成周到接合する箇所。
1:56:40	に設定を設けて御要素で接続してございます。
1:56:46	一連とフーチングの接続部ということで例えばその断面⑦発生しました 93 ページとかをお願いします。
1:56:56	100 円 3 ページのところと断面⑦とございましてフーチングのこのを正面から見たその右側のところ、
1:57:07	こう張り出し部ということで質問したの
1:57:11	左下の平面図を見ていただきますと少し降水部材がございまして正常に取りつけるために張り出している部分でございますけれども、こちらについては、も端部の設定に付加質量として考慮してこちらについては別途この部分を取り出して海進評価の実施してございます。
1:57:31	このこちらのフーチングのビーム予想につきましては、そのねじり剛性も考慮してございます。
1:57:39	195 ページのほうにをお願いします。
1:57:44	195 ページにその後半の当モデル化の少し詳細を説明を記載してございまして説明内容としては従前の前回のヒアリングでの資料に載せていた内容を少し
1:58:01	再生したものでございますけれども、その道路教師 196 ページの有効幅の上に図がございましてこれこちら道路挙手報奨の制御でございますけれども同居仕様書の
1:58:17	そのをフランジ面に有効幅の考え方に基きまして、プランジ幅を設定してリブと有効なフランジ幅で号線を算出して
1:58:29	モデルのほうに反映しているというふうな要綱追加してございます。
1:58:36	No.22 の回答につきましては以上になりますと続きましてコメントNo.コメントリストの 6 ページのほうをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:50	コメントリスト 6 ページのNo.28 番になりましてこちらのコメントがフーチングの側面における地盤との相互作用に対する設計の考え方について説明することと、ことごとございまして、こちらのフーチングの側面に地盤ばね等設けてございませので、
1:59:10	こちらについていただいたコメントになりますのでこちらの回答内容としましてはどる挙手、今の本会で黄緑の考え方しました同居示方書の考え方を参考にフーチングの慣性力の影響を考慮するという観点から、このばねをつけずにそこを考慮してないということとございまして、
1:59:28	こちらについてはその妥当性につきましては先ほど参考資料 2 のほうでクリプトンの比較をお示ししてございまして、そういった観点から、妥当だというふうに考えてございまして、そちらについて記載してございまして、
1:59:42	こちらの具体的には 200、資料 2 番の方。
1:59:47	の 105 ページのほうをお願いいたします。
1:59:55	組織を資料にお聞きに 105 ページになります。
2:00:02	ちょっと下のところにA-フーチング側面部についてということで記載してございまして、3 行目になりますけれども同居示方書中に
2:00:13	えっと杭基礎のように気層全体におけるフーチング重量内径を既往の場合には、
2:00:20	すいません。すいません、ちょっと不適切な記載ございましてけれどもその基礎の耐震設計上は納付リングの慣性力の影響を考慮しておくことが望ましいと。
2:00:33	ということが記載ございましてこちらを踏まえて
2:00:37	このフーチングの側面については地盤ばねを設けずに総合作用を考慮していないということとございまして次のページに同居仕様書の最新設計上の地盤面の考え方ということで増を達成して載せてございまして、
2:00:54	塗布同居承認なくやつこのフーチングの底面に言います耐震設計の地盤面を考慮してそこから上については、慣性力の影響を考慮するってという観点でここは考慮しないというふうな考え方が載ってございまして、そちらを今回参考資料にしてございまして、
2:01:11	こちらの妥当性という観点につきましては先ほど申し上げました参考資料 2 の中で、試験系モデルの応答この考え方をさサチ低減モデルの応答とFLIPの比較を行っておりまして、その中でその上部工ですとか下部工の土地について、
2:01:30	保守的な結果を示しているということを確認してございまして、妥当なもので設定であるというふうに考えてございまして、
2:01:38	こちらがコメントNo.28 の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:41	回答になりますと続きまして、
2:01:44	コメントNo.3の資料一番、コメントリストの6ページのコメントNo.30番
2:01:52	そこを説明させていただきます。
2:01:55	資料1-6ページ。
2:01:59	No.30になります。
2:02:01	こちらがフーチングの鉛直方向の曲げによる影響について整理し説明することというふうなコメントでございます。
2:02:09	こちらにつきましては、個目回答規制庁でございますが上部構から伝達する荷重等により理不尽さをする洞道の鉛直方向の曲げによるねじれモーメントに対して照査を行うということで照査方法を記載してございます。
2:02:27	調査結果については今回随時というさせていただいておりますので、今後御説明させていただきます。
2:02:33	こちらが
2:02:39	資料一番の253ページのほうをお願いいたします。
2:02:46	資料1-253ページになります。
2:02:55	失礼しました、252ページからお願いいたします。
2:03:01	252ページ、こちら3.八章側の評価方法の説明になりますけれども、フーチングの本体の所黄色ハッチングしてございますけれども、2事例モーメントによる応力が許容限界以下であることを確認するというので隻をしてございます。
2:03:17	その評価方法が253ページになります。
2:03:23	253ページこの資金についてはその同居示方書の抜粋を記載してございますけれども、そのマーケット事故方向鉄筋、それからよく方向的にとか戦略今日金のほうの
2:03:40	当発生応力度について曲げとねじの剛性それからせん断とねじの剛性に対して東翼組み合わせ許容限界以下となることを確認するというので記載してございましてます。
2:03:54	評価結果につきましては今回追々とさせていただきますので、
2:04:00	コメントさNo.30番の回答については以上となります。
2:04:13	そうですね。コメントリスト9番、1009ページの
2:04:20	コメントNo.47
2:04:25	コメントリストの9ページの47番、こちらについてもフーチングに発生する二次例の影響ということでこちらのげたの項でいただいたコメントでございますけれども同様の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:40	評価方法を記載してございましてこの結果について今後説明するという事で御説明のほうは今 30 番と同じになりますので説明を省略させていただきます。
2:04:54	続きまして歯科で 48 番。
2:04:59	9 ページのコメント No.48 番で杭の引抜き照査ああにおきましてそのを用いて数値の代表性を説明することというコメントをいただいております。
2:05:15	こちらについては一部回答にありますけれども、引抜き評価においてその使命摩擦力の算定に用いてる物性値につきましては、どる挙手補償に基づき算定方法であります、物性値としましては
2:05:32	解析を各構造物で使用している解析用の地盤の物性値に基づく館山寺であるということで、今後代表性については説明させていただきたいと思っております。
2:05:44	一部ちょっと御説明させていただきます。
2:05:47	ちょっと資料 2 番の応急 103 ページをお願いいたします。
2:06:01	資料 2 番の計 103 ページになります。
2:06:11	契約 3 ページのほうは
2:06:14	局引き抜きの支持力照査の支持力の算定方法
2:06:22	ましてで上の算定方法については記載しておりましたけれどもそのハッチングのところを追記してございます。
2:06:29	上野式のところでその FIT ということで周面摩擦力度 3 で製剤に NN 値 N を用いるというところがございますけれども、こちらの N 値につきましては、下に式がございますけれども、
2:06:45	まどろっこし保障のところで内部摩擦角 ϕ を NP 力の算定する方法をございましてのでこちらを逆算する形で議論の物性値後内部摩擦角 ϕ をを用いて、
2:07:04	N 値のほうを算出をしてございます。従いまして N 値のほうを用いておりますけれども、物性値としましては地盤の物性値に
2:07:17	地盤の解析用物性値から換算したものであるということで、こちらのほうを記載してございます。
2:07:26	一部回答ということで以上になります。
2:07:31	続きまして、
2:07:43	コメントリストではないんですがの適正化課長のところで、一部ちょっと焦げた関係で説明をさせていただきます。この資料一番の 13 ページをお願いいたします。
2:08:03	資料 1-13 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:06	指定の適正化箇所リストのナンバー21 番になります。こちら下駄 5 社製機構げたの上部に設置しておりますが、浮き上がり防止が駐車場揚力反力ばりというものがございまして、
2:08:24	こちら工芸との浮き上がり防止を目的に設置してございますけれどもその設置目的ですとか、構造とか評価方法について提起してございますので、そちらについて説明させていただきます。それから併せて次の 14 ページ。
2:08:42	20、
2:08:44	あと、
2:08:46	適正化リストNo.26、
2:08:49	そのブラケットというものを下駄あの海水ポンプ室ともを取りつけ部のところに設けてございますので、ブラケットについても、
2:09:00	構造ですとか作用するよう圧力についてと解析上の考慮方法、そういったものを記載してございますので、この二つ合わせて説明をさせていただきます。
2:09:13	はい。
2:09:16	資料 2-2、1803 ページのほうをお願いいたします。
2:09:30	資料 2-2803 ページになります。
2:09:42	2803 ページ高校生舎制飛行ゲートの強度計算書の行動改行のところの説明になりまして、
2:09:52	下駄とRC支柱との取り合い部のところの成立のところ、この図のほうの上に高βの上のところに少し重み
2:10:08	黄緑色の部材ございまして、ある種の上部に設置した上揚力反力ばりという構造の対応をこちらに示してございます。
2:10:20	こちらの構造、続きまして 2805 ページをお願いいたします。
2:10:29	立坑構造物のところ、そこちょっと概略ではございますけれども、上の平面図のところ、上揚力反力ばりということで設置位置を記載してございます。
2:10:42	それから下の
2:10:45	ちょっと東翼反力梁と直接つう関連をしないんですが工芸ターの部分でそのよう圧力対策ということで開校設けてございまして、そちらを下正面図のところに少し四角で囲っている開口詳細と、
2:11:04	ということでございまして、上、下駄だけの正面図のこの四角の中四角ございましてけれども、こちらの大間サイズ感というところで開校詳細ということで
2:11:18	情報を追加してございます。
2:11:21	えっと次の 2806 ページをお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:27	2806 ページのところでは一番上の図ございましてこちらの絵と底面から見た図になってましてええと底面にも同様に浮力対策ということで開口を設けてございます。
2:11:43	この図の紙面上のほうにブラケットとございましてこちらの海水ポンプ室と取り合う部分でございますのでこちらにブラケットというものを真下から見ている状態でございます。
2:11:55	こちら側の一番下の図が横方向から見た全がございまして、
2:12:01	この紙面の左側に海水ポンプ室の隔壁がございましてそこに止水ジョイントで設置するというふうなことになってまして、この四角のげたからブラケットということで
2:12:15	張り出しをしまして、こちらがブラケットと呼んでるものになります。
2:12:23	続きまして 2807 ページのところの上揚力反力ばりの構造を示してございます。
2:12:31	上の平面図がございまして、紙面の上下方向が津波作用方向になりますけれども、こちらのRC支柱のところはこの条約反力割ということで、
2:12:45	段目に示してございますけれども主にこのI型の構造材を 3 本を渡して、こちらで
2:12:56	あとそれから大間プレートベースプレート、それからそれをCCb止めるアンカーボルト、こういったもので構成される上揚力反力ばりというものを設置して、このげたの上向きの荷重に対して止めるような構造としてございます。
2:13:15	障害の口頭の対応になりまして、続きまして 2855 ページのほうをお願いいたします。
2:13:26	2855 ページになります。
2:13:31	2855 ページに荷重の作用図ということで示してございます。
2:13:39	こちらのげた 1 と 4 ということで海水ポンプ室のところに設置してございまして、
2:13:48	先ほどご説明差し上げましたがブラケットというのがその右側に少し出ている三角形のものになりまして、当行げた自体には先ほど申し上げましたが、その不良食う対策として開口部を設けてございますので
2:14:03	これと底面には浮力が作用しないというような設定としてございます。一方ブラケットにつきましてはそういったものございませんでブラケットの部分に浮力を考慮するというふうな荷重の設定をしてございます。
2:14:16	2856 ページをお願いいたします。
2:14:20	2856 ページは下駄 1 と 4 以外の 2356 というところで海盆別ではなくつつ、
2:14:29	取水量とかそういったことを跨ぐところでございまして、こちらについては

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:34	開口等をスパンが小さいですとかその構文規模の違い等もございますので、こちらについてはその浮力対策の開口等設けてごさいませんので、当社からの攻撃自体は昨日応用圧力と、
2:14:50	いうところも考慮した差荷重の設定としてごさいます。
2:14:58	続きまして 2931 ページをお願いいたします。
2:15:09	2931 ページ、それから 32 ページにゴム支承のモデル化ということでそのえつとRC支柱当行げたの取合部のところの境界条件のところでごさいまして、
2:15:26	こちらの説明自体は前回からつけてごさいましたけれども、
2:15:34	鉛直方向を上向き方向につきましては以前から拘束条件としてごさいましたけれども、今回の受けガリー等に対してその協力は欲張りを設置すると、これで僕請負で防止していると。
2:15:50	いうところを記載をお説教アスタリスク 2 番で追記してごさいます。
2:16:03	続きまして 2957 ページのほうをお願いいたします。
2:16:15	2957 ページになります。
2:16:20	このブラケットの評価方法について説明している箇所になります。
2:16:26	これ決定につきましての行動について先ほどの説明等を同様でごさいますけれども、下のモデル図ごさいますけれども、右側にだめありますけどそのをプレートと
2:16:41	2 部による断面形状となつてまして、マサ振り部の最大間隔が 2m というところでごさいますので最大間隔の 2 メートルの横断面形状に対して、左の図のように後継谷止される片持ちばりの形状で
2:16:59	佐用システム社から上向きの荷重に対しての強度評価を行うということを説明してごさいます。
2:17:07	続きまして、2973 ページ。
2:17:12	2973 ページをお願いいたします。
2:17:17	こちらに先ほどのもう一つの上揚力反力ばりの共同評価方法をこちらに説明していかせてごさいます。
2:17:28	構造概要については先ほどの内容と重複いたしますが、
2:17:35	2975 ページのところに果樹等との荷重の概念ということで記載してごさいまして、
2:17:46	過日上向き機能工芸た高校、上向きの力に対して抑える構造でごさいますので、この孔口げたから採用する反力方向上向きに整理をさせて
2:18:01	2976 ページに書いてるような両端固定の梁開始して照査を行うというふうなことを
2:18:13	記載してごさいます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:16	以上鋼板部、それから焦げた分のの主な変更点ということで、説明になります。
2:18:25	それで少々お待ちください。
2:18:31	すみません、もう
2:18:33	二つほどちょっとコメントかねコメントございましたので続けさせていただきます。
2:18:39	ベントリストの
2:18:44	5 ページをお願いいたします。
2:18:52	コメントリストの 5 ページになります。20No.24 番で当区議長が異なる断面⑤とございますけれども、こちらの加速度それから地盤変位の入力方法の詳細について説明することと、
2:19:08	ことでこちらについての回答としましては、自分に応答による方法について今回、現状ですな最も長い杭の地盤等を用いてございますけれども、妥当性としてまして加速度応答に着目してもっと短く 1 点の地盤、
2:19:28	等比較して妥当性というところを確認してございますので、そちらの説明をさせていただきます。
2:19:38	同ページ資料 2 番のページ番号 4336 ページをお願いいたします。
2:19:47	資料 2 番 41336 ページになります。
2:19:59	4336 ページのほうに後半部分の断面までごと、
2:20:04	いう段目のモデル図等を記載してございまして、
2:20:12	正面図に記載の通り杭長さがある多面 1 ということで選定しているためでございまして、支店系モデルとしてはくい調査を反映したモデルを
2:20:27	ここでしてございます。4337 ページに評価方針ということで記載してございますけれども、現状の評価のモデルの概念図ということで記載してございまして、今は杭の③ということで一番長い杭の
2:20:44	下端位置への加速度それから変異速度、こういったものをくい
2:20:51	に対して入力してございますけれども、こちらについて杭の①の加速度とを比較を今回行ってございます。
2:21:04	比較の結果が 4338 ページ以降になってございます。
2:21:12	こちらに地震は那覇分の加速度応答スペクトルの比較を載せてございまして、
2:21:22	青いほうが
2:21:26	①ということに一番短い杭、
2:21:29	そうですねはいで赤いほうが③ということで一番長い杭
2:21:36	ます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:37	いずれの地震範囲におきまして今回の半部のため⑤のそのとかいう行為地解析から求めたのはこういう周期体におきましては、
2:21:52	上部工とし、上部工としては応答するような地震等になっているというところを確認してございます。
2:22:03	変位に関しましては今回 4336 ページの地質断面図を示してございますけれども、コストとこま地盤改良をして計装そちらでチェクインについても改良体の中に入っているような状態と。
2:22:21	いうこととございますので、基本的には空気系と変位という観点では有意な差はないということで、設計としましてはフーチングから上に作用する加速度が支配的ということで今回加速度のほうを比較してございまして、
2:22:36	いずれの大地震はにおきまして大間条項の落とし込みという観点では今用いているその赤い
2:22:45	試しの地震は地震応答を、
2:22:49	使ってるというところで、妥当だということで整理してございます。
2:22:55	あと最後効果えっと、
2:23:01	以上がコメントの回答でございます。
2:23:04	29 号。
2:23:08	はい。
2:23:09	続きましてコメントリストの 6。
2:23:13	ページのナンバー 29 番。
2:23:17	ありますコメントリスト 6。
2:23:19	ページの No.29 になります。
2:23:26	揺すり込み沈下による杭体に作用するフローを示させずに多くの影響について整理し説明することというコメントでございます。回答内容としましては、今回揺すり込み沈下によって生じる負の締め摩擦力の影響を考慮した評価を行いまして、
2:23:44	許容限界以下におさまることを確認してございます。
2:23:48	こちらの参考資料 11 番目ですので、
2:23:52	ページ番号が 4379 ページになります。
2:23:57	4379 ページです。
2:24:06	こちらの参考資料 11、揺すり込み沈下に伴う負の周面摩擦力の影響についてということで 1 ページ目のほうにはまどろっこし示方書の抜粋で締め摩擦力の
2:24:18	概要
2:24:20	市ございますけれども、上の図のところに
2:24:26	苦しめ摩擦力の説明記載してございますけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:30	今回どる狭小の中で中立点ですとか、正の締め摩擦とかございますけれども、今回改良地盤から上の層につきましては、すべてF下向きの周面摩擦力が、
2:24:45	生じると考えて今回評価を行ってございます。
2:24:52	イトウ 4380 ページのほうをお願いいたします。
2:24:58	ケースのほうを表の 11-1 に記載してございまして検討ケースとして二つを実施してございますが、一つが、鋼管ぐいの照査値最大ケースと支持力の最大ケース。
2:25:13	それから周面摩擦力が最大となりうる。
2:25:20	係数。
2:25:21	この二つを実施してございます。
2:25:26	対象を記載の通りでございまして、
2:25:29	評価結果 4384 ページ、こちら鋼管ぐい、
2:25:35	対する評価結果となつてございまして、
2:25:39	一番左に楽しめ摩擦力の非考慮と考慮とございまして日高齢のコアの計算書に載ってるTHAIでして、軸力のところの括弧書きしてございますけれども、創発分の週目摩擦力を
2:25:58	最大照査値のところに協定的に足し合わせて
2:26:04	調査を行つてございまして教育委員会県におさまるということを確認してございます。
2:26:11	あと、
2:26:12	4386 ページをお願いいたします。
2:26:18	ちょっとこちらに支持力ということで、また同様に比較しございまして
2:26:25	今日限界におさめるということを確認してございます。
2:26:31	以上がコメントリスト十八番の行き場の回答になります。
2:26:37	ちょっと後半とこういった関係の説明は以上になります。
2:26:43	規制庁フジワラで説明ありがとうございます。質疑のほうが入りたいと思います。
2:26:55	規制庁の三浦です。
2:26:57	塗色今の御説明なられたところ以外もあるんですけど、幾つかちょっと確認をさせていただきます。非常にちょっと情報量が多いんで。
2:27:05	なかなか理解するのに時間もかかって十分事業できてないところもあるんで。
2:27:16	まずですね。
2:27:22	資料 2-195 ページ。
2:27:26	通し番号の 195 ページ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:30	これで交番のモデル化について説明をされてるんですが、
2:27:36	両サイドの下ルーバー上げたかかりますよね。
2:27:40	ベースその差短負担ってというのは何か縦ずれを入ってるんですけど変動プレートみたいなものが、
2:27:49	東北電力の松さんがですね、こちらは入っては、
2:27:52	8000
2:27:56	そうすると左右で見えてるのはこれ止水常任とか内科のボルトが見えてるっていうことなんでしょうか。高高電力の差が出てはいその通りでございます。わかりました。
2:28:09	そうするとあれですね、このゲルマデータっていうのはその交番のモデル化上は、
2:28:16	完全に何とか
2:28:20	佐藤豚に関してはフリーの状態になってるっていう理解でいいですか。
2:28:25	東北電力の朝長です。その理解でよろしいかと思えます。わかりました。
2:28:31	あと、
2:28:33	先ほどちょっと言われましたように 105 ページの下基礎の耐震設計上はですねこれちょっと誤字は修正しておいてください。
2:28:44	失礼いたしました。承知いたしました。はい。あと 240 ページのところなんですが、このペDESTAL部分っていうのが、
2:28:53	その構造を含めてどういうふうな考え方でやられてるかっていうのがちょっと理解ができないんです。
2:29:02	まず、
2:29:04	地震応答解析上はこのペDESTAL部っていうのは、どういうふうにモデル化されます。まず、コンクリートだけで見てるのか。
2:29:14	あと鉄骨部とコンクリートを両方合計してみているのか。
2:29:19	どうでしょうか。
2:29:21	方向電力の松永でございます。こちらについてはコンクリートでモデル化してございます。
2:29:27	コンクリートだけで見てるんですか。
2:29:29	はい。そうすると、240 ページで書かれている。ちょっと理解しにくかったんですが、
2:29:38	図 3-7-8 で、ペDESTALハイキング概要ずっとあって構成しちゅうの部分に箱抜きって言葉が入ってますよね。
2:29:47	そこの部分っていうのはコンクリートがなくてその中に突っ込んだっていうこと。
2:29:52	何でしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:56	東北電力の正岡でございます。こちら発行のキーの部分については時充填を行っております。
2:30:06	そう。
2:30:07	充填
2:30:09	それですか。
2:30:12	先に
2:30:14	地中の部分ペDESTALの部分があつてそこで。
2:30:18	コンクリートを打つてるときには箱抜いといひ、そこに鉄骨を突っ込んでモルタルからから充填してゐるんですか。
2:30:28	東北電力の松沼でございます。その理解でよろしいかとその時にペDESTALの合成行間的にはこの箱抜き部分はどうされてゐるんです。
2:30:38	東北電力の松永です。こちらについてはコンクリートとして考慮してございます。
2:30:45	わかりました。ちょっとその辺も説明を超えていただけますか。
2:30:51	それとあともうちょっとこのペDESTAL関係をちょっとわからないところがまだあるので、
2:30:57	突っ込んでゐる交番こういふ構成週に働く曲げモーメントっていうのを、
2:31:04	空力として市中ペDESTAL使えるために視野角の検討等を死ぬ気せん断の検討やられてゐるっていう
2:31:15	ことですか。
2:31:17	東北電力の松川でございます。
2:31:19	議会ではよろしいですか。
2:31:22	そのときに、
2:31:24	この接種コンクリートだったのは、スタート売ったり、その構成州の脚部にはベースプレートをもとめたアンカープレートにアンカーボルトを入れたりとかいふことはされてないんですが、ただ今度だけなんですか。
2:31:42	東北電力の松永でございます。基本的に埋め込んでゐるっていうような構造でございますので、ほかボルトとかそういうものはございません。
2:31:53	これ、
2:31:55	いや、
2:31:57	例えばこれ校正収入は当然、鉛直力も入りますよね。
2:32:03	それ当然グループとしてのも入ってくると。
2:32:06	いふものに対してコンクリートの一体化が図られてなくても力が処理できるんですか。
2:32:15	一般的には低コストコンクリートのだったら付着考えませんので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:32:21	何らかの形で鉛直加速度入ったら抜けちゃいけません。
2:32:25	ちゃんとその確認をされてますか。
2:32:34	ちょっとお待ちください。
2:32:43	四国電力の松永でございます。すいません。
2:32:46	ちょっと確認を事実関係確認させていただきまして、ちょっと改めて御回答させていただければと思います。はい。ちょっとやっぱり気になったのはですね。
2:32:56	こういう形でコンクリートをテープ鉄鋼するとコンクリートを充填してたらもう普通はその鉄板とコンクリートの付着考えないので。
2:33:05	そうすると鉛直加速度を鉛直力等、あと水力によるまで持って稼働人入った時にですね、これが健全にそのコンクリート部に力が伝わるかっていうのはちょっと気になります。
2:33:18	申し訳ないんですがちょっとその部分に関しては別途説明をしていただきたいということが1点です。あともう1点。
2:33:25	あとその出力しやすく要員に対しても弁当を来じる力っていうか、それで受けるっていうのが一つ考え方がわかります。
2:33:34	あと押し抜きせん断強度っていうのは、これは何を言ってます。
2:33:40	鉄筋の打撲効果のことを言ってるんですか、ちょっとこの教えるべきせん断強度っていうのは何の部分でどういうチェックをしてるかっていうのを説明していただきたいんです。
2:33:56	このまま使うので少々お待ちください。
2:34:08	すでに4月ですよ。4月面積を求めたんだと思うんですけど。
2:34:14	東北電力の増永でございます
2:34:21	255 ページの
2:34:25	ところでございまして、
2:34:28	し圧ということのコンクリートのその大間市やⅡ等を
2:34:34	それからこの斜め方向の1000せん断の抜けて8抜けたところを確認して答えまして、ちょっとし圧に関する寸法だけでございますけれども聴診器せん断のほうでもこういったおお7名方向の
2:34:54	押しを刺激この端の部分の抜けているところに対して確認をしております。
2:35:00	とか、規制庁の三浦です。
2:35:03	公衆の線量だけでもこれあれですよ。
2:35:07	239 ページの支給見ると、この鉄筋の手話通部分で7名かたい胸部に切られるところに交差している接近のラボ
2:35:19	納期体力を見てるっていうふうには私理解したんですけどそう理解でよろしいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:35:26	東北電力の益田です。
2:35:31	小鈴木他冒頭、斜め方向のせん断補強金に対して子育て照査を行ってご います。
2:35:43	アンダー斜め方向の鉄筋に対しての照査をしてるんですか。ここで言っ てる。
2:35:50	すぐに 140 ページのせん断を今日金をチェックしてるんですか。
2:35:56	お金の区の松永でございますがとそはいその通りでございます。
2:36:07	そうなんですか。
2:36:12	うーん。
2:36:16	私に水平的な淘汰すぐれての一ダブル効果見てんのかなと思ったんだけ ど。
2:36:22	そうなんですか。
2:36:27	ふうん。
2:36:35	ふうん。
2:36:37	ちょっとうん。
2:36:42	ちょっとチェック何をされてるかやっぱりちょっと理解しにくかったん ですが、ちょっと私のほうでもう一度考えております。
2:37:02	尾崎でございます。
2:37:06	えーとですねちょっとすいません等いろいろコメントありがとうございます。
2:37:11	子育てそっちからの伝達とその操作の関係ですとか等も皆様からもご指 摘ありまして、鉛直方向のその荷重の伝達機構でここで問題ないのかとい うところ ですもう少し補強して、
2:37:25	説明させていただければなと思います。
2:37:29	はい。
2:37:44	出典につきましては
2:37:51	首都高速道路の設計要領から引用してございますけれども、計算方法とし ましては
2:38:00	そちらを参照してございます。
2:38:34	はい。
2:38:54	規制庁エザキですが、基本的にですね、こういった部分で建築等土木、
2:39:01	と体系化
2:39:02	あって、土木はどっちかっていうとそういう
2:39:05	高速道路でそれを設計方法を否定するものではないんですが、一方で日本 地区センターにおける地区変わるんですけど、まあ基本的にこういった
2:39:17	なんて金コンクリート基礎に構造材中は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:39:22	サマリーですね、そういったしようという設計方法が決まってんですよね、プログラムリング化されてたか。
2:39:30	そういった部分もあるんで、ちょっとここですね、上と説明資料と比較資料で言うと、
2:39:38	アルゴリズムで設計されているのかとかいったことを説明できないでしょうか。
2:39:44	はい。東北電力尾崎でございます。はい、了解いたしました。今回こういった構造もですね、高速道路三本的に非常にてるといことで、そこから実績のあるということでそこから設計手法について大きなところは適用してございます。おっしゃる通り少しこの建築
2:40:02	そっからイトウの指針も少し横並びにしまして今回の設計のあり方についてまとめておきたいと思えます。規定です。今ちょっと規制庁エザキですが、今申し上げたのは多分よう建築センターって結構イトウ建物ですからかなりウェアが大きくて、それぞれの挙動を示す。
2:40:22	それに近いものもあるかもしれないので、実際にその損傷モードという観点で抜け落ちがないかという観点。マーケ司法は強い。経産省とか評価指標はちょっと違うかもしれないですけど。
2:40:36	損傷モードとかそういったもので
2:40:41	建築の指針からもフォロー取得ものが必要なのかどうかという観点でちょっとチェックいただきたいなと思うんですが、
2:40:50	東部電力だけでございます。はい、理解いたしました。
2:40:55	比較してすぐ通報と勉強させていただいて比較して次回。
2:40:59	はい。
2:41:03	いろいろあるんですけど、規制庁のみならず、
2:41:07	私もこの構造を否定するわけじゃないんですよ。多分そういうふうになんとかスタートとかベースプレートを設けないっていうためには、例えばDをどのぐらい取らなきゃいけないとかっていう多分規定があって、そういうものを包絡されている設計なのかと思って見てたんです。
2:41:26	今のちょっと御説明いただけわかったんですけど、いわゆる視察しやすく共同に対してその強度部分保証する斜め補強金を入れるって意味ですね、それが教え抜きせん断ということなんですね。
2:41:41	でございます。
2:41:42	わかりました。とにかくちょっと脚部の部分についてちょっとエザキの方も新聞コメントありましたけども、ちょっとなかなか建築の基準とリンクするなかなか難しいと思うんですが、要するにどういうふうな力の伝達があって、それをどういうふうな処理しようとしてるかっていう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:59	ロジックっていうか、考え方みたいなのをちょっと付け加えていただくっていうことでいかがでしょうか。
2:42:06	尾崎でございます。了解いたしました。次回以降整理してお持ちしたいと思います。広瀬お願いします。
2:42:23	はい。
2:42:25	わかりましたような損傷モードの少し整理して、建築ないし同居させネットNEXCOのほうですね、踏まえて整理するということで御指導いただきましたので、次回以降祖父しか整理して持ちたいと思います。以上です。
2:42:41	はい、すいません、ちょっと続けてお願いします。規制庁の三浦です。436 ページ。
2:42:52	これちょっと確認だけなんですけど、ここで、
2:42:57	曲げモーメントは、
2:42:59	でありますよね一番上に、
2:43:01	これはY軸周りのモーメントっていうことですよ。で、
2:43:07	軸力って言うてるのこれはどっち方向の軸こう言うてるんですが、Y方向の熟慮動いてんのかいく祖母この軸力っていうのがちょっと
2:43:17	説明していただきます。
2:43:19	東北電力の松野でございます。こちらにつきましてはモデルがですね、
2:43:27	一つ前のページ、ちょっとございますけれども断面①から⑥上の図でございますけれどもこの
2:43:34	この推薦しましたと 435 ページでございます。
2:43:42	435 ページちょうど一つ前のページにちょっと例がありまして、このフーチングの横の部材がございますのでこちらの実行方向の軸力になりますので、
2:43:59	通行方向の軸力ということになります。
2:44:06	明日これX方向の値グループなんですね。
2:44:09	それとあとはあれですねマグマのY軸周りの曲げモーメントと時空力方法を考慮するときの高高度位置するんで、わかりました。
2:44:21	ちょっとこれもうなんか軸力、
2:44:23	広報ちょっと入れといていただけますでしょうか。とく電力の松永です。承知いたしました。
2:44:30	それとあと規制庁ミウラですともうちょっとこう状態に移行してもう1点なんですが、
2:44:38	479 ページ。
2:44:40	2、
2:44:42	交換の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:44:44	検定を行われてますよね。
2:44:48	479 ページから 80 ページとか、これ交番の軸力、曲げて曲げと塾 6 のチェック ですよ。で、
2:44:58	ここを出てきている交番の応力っていうのは、
2:45:03	その水平部材が水平部材があつて、その後交番有効幅分だけ見た断面性能 で入れたものの中の応力に対して交番部の応力ソース照査をやってるって いう理解でいいですか。
2:45:19	特に力を増す中でございます有効幅の合成のモデルで出た断面力に対して 有効幅分でだめケースで
2:45:33	これは理解して応力照査してございます。
2:45:37	ウエキ数字を満たす総合んですが、
2:45:39	その場合って、交番そのものに働いている慣性力とか風荷重ってどういうふう に考えられてるんですか。
2:45:51	東北電力の増沢です。質問の内容を高リブ取り部の間の行半という、そうい う意味です。
2:46:02	イトウに有効幅分は、地震力を負担するんでフランジ効果での断面選定という ことになるんだと思うんですね、でも、
2:46:09	項番そのものは全体で見れば風荷重な離婚慣性力を受けてるんですけど、そ れについてはさせるがいいのか、資料の中に入ってるから。
2:46:19	ちょっとその辺の考え方をちょっと説明していただきます。
2:46:23	東北電力の松川でございます。この資料の 245 ページをお願いいたします。
2:46:32	あと資料の 245 ページになります。
2:46:41	こちらにつきましてはこの 1 本のこの水平方向をはり要素の断面を示しますけ ど、まして、この青いところが有効断面として A と剛性考慮している範囲でござ いまして、
2:46:57	この詳細につきましては次のページの 204 週 6 ページに応力所管してござ います。今ご指摘があったのがこの青と青の間のフランジのこの抜けてる部分 というふうに、の益提供というふうに理解してございまして、
2:47:16	こちらについては以前フジワラ様のほうからも、ここのフランジ部の影響は
2:47:24	も考えているかというところで、ここについてはリブ取り部でシーされる底盤の ような形で別途、主に津波の影響が一番大きいと考えてございますけれども、 そちらについては別途ここの有効リブ取り部の間のところのプレートの部分は 照査を
2:47:42	行うということで今後、今回ちょっと記載のほうでございませぬけれども考えて ございますですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:47:49	もし店舗
2:47:51	システムがにはその交番分もう質量も全部入ってるわけですね。だから慣性力そのものは、これの
2:47:59	何とかフランジ効果リブ等フランジ効果と項番のフランジ効果で処理できると。
2:48:05	購買交番も功罪に関しては別途単純倍か何かわかりませんが、そういうモデルを使って照査してる津波に対しては調査するっていう理解ですか。
2:48:18	東北電力の差がですねその通りでございます。それはまた後、別途御説明していただけるという理解でよろしいですか。東北電力のサービスはい今回の資料にちょっと反映できてございませんので、当時から説明をお願いしたいというふうに考えてございます。はい。了解しました。
2:48:34	それでちゃっていいですが不十分です。
2:48:37	ちょっと高βのほうも、
2:48:40	幾つかわからないところがあるので質問します。
2:48:45	717 ページをお願いします。
2:48:52	はい。
2:48:53	それとこれちょっと先ほどの御説明でわかったんですが、商工げたのプレートとプレートボトムプレートあとケーブルルートですね、そこに開口があいているのは、要するくぼイシダとならこんなから水入れていくと、こんなふうに水入れていくってということなんですかね。
2:49:09	入ってきたときに、
2:49:13	またですね。その通りでございます。
2:49:16	開口っていうのを端面性能の評価のときにどういうふうな考慮のされ方をされてますか。
2:49:25	東北電力の松永です。こちらにつきましては
2:49:29	その高さ方向に対してのその開口率分を
2:49:36	板厚分から差し引く形で
2:49:41	二目の後、
2:49:43	として算出してございます。それをだからあれですね、高そう比率で解雇分差っ引いて等価高さみたいなもの出してやってそれで用いてる抑圧を出すのかな。それで、今考慮してございますそれはどっかに規制されてますか。
2:49:58	6.6-3、ちょっと今回資料のほうに入ってきてございませんでしたので、記載の適性とおもいます廃棄措置のみならずその辺もところもちょっと説明を充実させてください。あと 718 ページのブラケットの部分なんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:50:15	これを高 β からブラケットが出ていって、隔壁左のほうにあるってということだったんですけど、ちょっと隔壁都市水準等との関係もこの図に少し入れていただくところに入ってますか。
2:50:29	東北電力の差少々お待ちください。
2:50:39	少し
2:50:42	40 ページをお願いいたします。
2:50:45	ちょっと核兵器が見つらいんですが、
2:50:50	記載してございます。すいませんちょっと私のほうで確認し忘れてでした。わかりました。こういう形状になってるということで理解しました。
2:51:00	それとあとは 719 ページ。
2:51:05	これ、
2:51:07	上揚力反力ばりの貯証あの説明を加えていただいて、十分わかってきたんですけど、
2:51:15	これちょっと左下の図を見ていたときに、
2:51:19	上揚力反力ばりっていうのは、この経営断面で、
2:51:25	一番あと公的になってる。高いほうの梁ですよ。
2:51:30	今されてる部分は、それについて臨空じゃないですか。
2:51:38	ちょっと収益力気になったんですよ。ちょっと正確にしておいていただきたいっていうのは、例えば宇津の断面図で見れば、上揚力反力ばりの 1 はこれでいいんですが、デイリー部はちょっと出っ張ってる部分を指してるわけですね。
2:51:53	左側で見れば 10 揚力反力ばりっていうのは高いほうのH型をこう示していて、下に書かれている今、常用揚力反力梁はされてる部分っていうのは、右側で売ってるリボンを示してるんじゃないですか。
2:52:09	東北電力の松永でございます。その通りの理解でございまして、全体を指してちょっと上揚力反力梁ということで記載商社でちょっともう少し適正化をしたいとか、申し訳ないですが、ちょっとこれ結構いろいろ出てくるようなので、
2:52:25	ちょっと見直していただくと助かります。
2:52:33	あと
2:52:35	920 ページなんですけど。
2:52:40	これ高 β の応力解析用の評価モデルが示されてると思うんですね 920 ページの上ですね。
2:52:51	そうですね。
2:52:55	ちょっと何か理解できなかったのが、下部格子
2:52:59	その格子設定に接点が赤穂市のことに設定があるのに、あとちょっとその途中に幾つか設定がありますよね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:56:16	そうすると、鉛直ばね学生ですから、そういうふうな何とか引っ張り力っていうのはその1億倍まで低減していると思うんですね。
2:56:25	この極限支持力、
2:56:28	極限支持力の引き抜く力っていうのをどういうチェックで、
2:56:35	用いられるのかっていうのがちょっと気になりました。
2:56:38	要するに何を言いたいかといいますと、
2:56:42	動的開削戻る鉛直ばねが考慮されているので、
2:56:45	いわゆる周辺摩擦力っていうのは解析結果コールされてることになります。
2:56:50	それでなおかつ、これを考慮してひきにくいチェックするとダブルカウントしてるんじゃないかなと思うんですが、その辺がロジックとして成り立ってるかどうか説明してください。
2:57:05	東北電力の松永でございます。
2:57:08	以前にも一度コメントいただいた内容かと思いますが今回あの防潮閉機能、押し込みもそうなんですけれども引き続き詳細につきましては、少々お待ちください。
2:57:23	総務の位置での舵を使っておりますので一応そのダブルカウントになってないということであり、考えてございます。わかりました。頂部を使われてることになる場合、理解しました。それは、
2:57:37	それもだからなんかあるですね今のこの御説明の中に少し入れていただけると。
2:57:43	理解がしやすくなります。東北電力尾崎でございます。ございません。了解いたしました。
2:57:53	はい、すいません、私からちょっと長くなりました。以上です。
2:58:05	規制庁浮上です私のほうからちょっと何点かありまして、同じく903ページからちょっと先に行きまして、
2:58:14	ちょっとここでお伺いしたいのがですね。
2:58:16	引抜きこの算定根拠ということで、道路狭小におつによって引き抜き力を設定しまして、どうろきよう焼損による当行1つはONとか、要は、N値、多分あの実際道路橋梁とする現場のボーリング柱状図の
2:58:34	標準貫入試験のN値を用いて要は
2:58:38	マックスの要はまた圧力と向こうで出すですよな。
2:58:42	ダテ災害一番
2:58:45	うん。この場合だと。
2:58:49	N値のほうがいいんでしょうかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:58:52	ちょっと金銭はそこでっていうふうに黄色ハッチで書かれてる以降の通行川崎の考え方がちょっと今、ちょっと一括まだ事実確認したいんですけども。
2:59:02	まず、意向で出してる内部摩擦角からの
2:59:09	参照して内容を出しているのか、要はこの式によると、 ϕ からは、N案が出るとハード面或いはN案で出されるんで。
2:59:21	もしかしてそのN案っていうのは実際のN値、
2:59:26	と関連しているんで、
2:59:28	今、多分私は解釈する限りは、
2:59:31	それと地盤の支持性能で示せない摩擦角がありますよと。そうなります架空について。
2:59:38	そっから遠地逆算しようと逆算するときにはその有効上載圧とかEOSの方向に関連するので、づかなりはN値をファイルとして何かすごい高回りくどいやり方ですけど、ちょっとそういうたてつけがたいと。
2:59:55	出すことができなくて、そういう理解でよろしいですか。
2:59:59	はい、東北電力の松沢でございますはいえっとご理解の通りでございます。
3:00:06	規制庁フジワラですが、委員がちょっと私がなくなっ均質のですね
3:00:12	実際の中入ったゆていうのは要はプランで執行のプラント、女川というプラントにおける森泥が給食とかわかりますけども、全体的な内部策を設定しますよね。そういったものから、
3:00:28	要はする場所場所の雇用な状況が全く無視してちょっとN値を算定するっていうの結構何か見ようによってちょっと何かすごい、大胆な患者さんでちょっと
3:00:42	今後ちょっと見させてもらいたいのがこのNTT実際この近傍のN値と比較して何か要はやって設定していることが保守的なんですよっていうのがなかなか不可能をとかボーリング地図とかと照らし合わせた上で、
3:00:58	やっていただいた例えばもうちょっと何かこのちっちゃなできないと思うんですけどもね。
3:01:04	私がなんでこのこれを言うかという、これは引抜きだから、要はN値が、
3:01:09	それと切っちゃければちっちゃいほどいいっていうのはわかりますので。
3:01:13	向こうの負の趣味ますっていうところでは、或いはN値が大きければ大きいほどきつくなるんですよね。
3:01:20	じゃあそのときに着設定したゆからちちゃく設定するの出すことが本当にいいのかっていうところがちょっと今わからないので、
3:01:28	この引抜き低下で徳山問題なくならないかもしれませんけど祖父の周見ますという観点ですかね、ここでちょっと議論評価対象がえとおっきい方なのかそれともちっかい方

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:01:43	どっちかがあってそれに対しても、それぞれどう保守的になっているのかとかそういうのをちょっと今後整理いただきたいと思っております、いかがでしょうか。
3:01:53	はい、東北電力の増永でございます。国との趣旨理解しましたのでちょっと整理して御説明させていただければと思います。
3:02:21	電力の松永でございますけども、
3:02:23	実際その大森の試験で求めたファイルを使って、ちょっとどうろきょうの計算に合わせるためにN値を逆算してございますので、
3:02:35	ファイバ自体は試験で求めたのを一番解析物性値のものを使用してございます。
3:05:02	はい。
3:05:09	規制庁エザキですが、今ちょっといろいろこっこの規制側のほうで、
3:05:14	どのような取り組みがあるのかなっていうことで考えていたんですか。
3:05:20	そう。一つは今、
3:05:22	こういう
3:05:24	903 ページに書いてあるように、
3:05:27	あくまでも
3:05:30	地盤、
3:05:33	支持性能の基本方針に聞かされている。
3:05:37	盛り込む内部摩擦角を用いて沼お客さんして、
3:05:42	起算して設計している。
3:05:44	そういった話があって、実際にそれが同程度の影響があるのかという話が今、
3:05:50	それ出るんですけども、実際の取り組みとしては、やりようはなかなかあれかもしれないんですけど、実際のそういう
3:06:03	傍聴席周辺の総合実際使っているところの
3:06:08	N値、
3:06:10	近くまたは近傍のNCから、
3:06:14	算出して同程度の違いがあるのか。
3:06:18	それとそう。
3:06:20	不確かさを踏まえたときに、今一番厳しいクリティカルになってるところが多分ネガティブ不陸シオンで2割余裕ぐらい待ってるんだけど、そこにどの程度の影響があるものなのかということかなっていうふうに
3:06:35	今考えてるんですけど、それにも取り組みとして、
3:06:40	いや、
3:06:42	実際の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:06:45	1 の近傍で余地がとられているかということは変わらないとわからないかもしれませんが、そういうところに関しては、取り組む。
3:06:54	更新っていうのは、
3:06:56	あるのか、例えば
3:06:59	検討のね、ないようなことを検討できないようなことをやってもあるかもしれないんですけど、この辺という観測としてはいかがですかね。
3:07:09	はい。
3:07:10	僕電力だけでございますが仰ってる内容を理解いたしました。焼結くそを持ち帰るでデータとかですね、どうなってるかっていうの確認が必要かなと思っております。
3:07:25	ちょっと内容は理解いたしましたので、
3:07:29	ちょっと持ち帰らせていただいて
3:07:32	整理して、
3:07:34	データと見て、
3:07:38	問題なのかという点で整理をして、
3:07:41	幅とか見てですね整理しまして、次回、
3:07:45	御説明できればと思います。以上です。
3:07:50	規制庁エザキですか。今
3:07:54	引き続きC6 の部分っていうのはあれ改良体のところ、
3:07:58	話になる。それとも、実際の改良されていないところの話になるんですけど。
3:08:07	東北電力の松沼でございます。
3:08:11	資料 2 番の 4383 ページございまして、
3:08:26	こちらに芦屋の柱状図のようなものがございまして、この薄い水色のところがまだ地盤改良して資料の 4300。
3:08:39	83 ページになります。
3:08:43	83 ページになります。
3:08:47	どうこちらの左側に柱状Ⅱというのはありますけれども、この青いところが地盤改良で上がりどでもこの桃色の部分の閉めます圧力を強制的に最大照査値に、
3:09:06	あとねをつけるというような状況でございます。
3:09:11	わかりました。全部改良体のところと基本的には二倍ネガティブ輻射も起きるわけないだろうと思っていて、確認されそうということで一応理解しました。
3:09:22	ここで 904 ページで書いてあるような、この基本的な
3:09:27	わかる改良地盤ということなんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:09:30	そこは別の改良地盤はあまり問題ないと思うんですけど、多分最初は魚津地盤のところを対象だということで話は少し検討していただければと思いますのでよろしくお願いします。
3:09:45	尾崎でございます。了解いたしました。
3:09:58	すいません。規制庁フジワラです。ちょっと 2976 ページ、ちょっと私もずっと、
3:10:08	はい、今、細かいとこチーム見えてないかもしれませんが、これ、常用陸反力バリっちゅうのがありましてこれの評価のやり方を辺りに記載がありますと、
3:10:21	評価は
3:10:23	ここに書いてある通りでやるとでちょっとわからなかったのがですねこの常用力っていうのを、
3:10:30	出し方ですかね。
3:10:34	今何か工芸耐圧穴が言ってて、
3:10:37	あなたが言うてるんだったらそのあまり今本当揚力を発生しないんですけども。
3:10:44	でも実際これ
3:10:46	多分何か実際複雑化するの。
3:10:49	底面とか悪い側面に入ってる孔から每期水張じゃなくてある程度の時間差おいて入ってくるのでは一定の力を多分保守的に考慮しているんだと私は理解してるんですけど、具体的にその常用動力をどうやって出したかってことで交通が記載ちょっと説明いただけますか。
3:11:08	6 電力のマスクの中でございます。
3:11:14	資料の 2 線。
3:11:16	943
3:11:19	ページ 42 ページをお願いいたします。
3:11:23	こちら、
3:11:24	2904 が発生しまして 46 ページでした。
3:11:31	ちょっと
3:11:33	説明戻ってしまいますけれどもこちらのげたの評価評価モデルでございまして、
3:11:40	47 ページに工芸ターの少し厚をモデル化した国会人数がございまして、
3:11:48	黒い丸と参画をタニグチこちらの昭一の境界条件として等も静的フレーム解析を実施してございまして、
3:11:59	2952 ページに、それから 53 ページに境界条件の詳細等荷重の組み合わせございまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:12:08	浮力対策しているところにつきましてはあまり等特に一等影響が少ないんですけども、今の荷重の組み合わせとしましては鉛直上向きの
3:12:24	慣性力を入れるケースを実施してございますし、
3:12:28	げたの
3:12:31	一部につきましては上向きの浮力を考慮しているところもございますので、この荷重の組み合わせケースの最大となった。サイトウ 2952 ページに昭一で鉛直方向の
3:12:47	モデル化してございますけども赤っぽい参画ですね、こちらの最大反力を使ってそれをうまく機能力ということで考慮して評価の方行っております。
3:13:01	なります。
3:13:06	規制庁フジワラですねと 2952 ページの絵とこのモデルに採用する反力を上揚力としている。
3:13:17	浮上がりの方って使う要は反力出し方としてはここで行くと慣性力による浮き上がりが絵と主であって、津波数は津波の水が入ってきたときに
3:13:30	ですから、桁のために回り込む水。
3:13:33	の渠岩盤そのの負荷へと、これはちょっと今聞き逃してしまった雨水の浮力の影響が今、場所によって考慮されているのか言ってるわけですがそこはすみません、ちょっと御説明いただけますか、2800
3:13:47	10、
3:13:49	このページ 2855 ページ、それから注 6 ページをちょっと
3:13:56	お開き願います。
3:14:01	これも例示として、荷重作用図をお示してございまして、2500855 ページのほうは工芸対 1 と 4 ということでの 2 号と 3 号の海水ポンプ室を渡しているいくスパンが大きくて、
3:14:17	開校設けてる下にも下に開口を設けて空力を生じないようにしてございます。これはブラケットの部分には
3:14:27	ここのバウンダリでございましてここには開校ありませんのでええと浮力を押さえをさせてございます。
3:14:38	一方で 2856 ページのところでは
3:14:43	比較的規模小さいところについては開講設けてございませぬのでこちらには
3:14:49	底部に振る浮力水圧精製塔水圧が作用しますので、これとあとこれ例示として慣性力は下向きに書いてございますけども果樹ケースとしては上向きのケースも実施しますのでその場合の幾つかの荷重の組み合わせケース実施した中で
3:15:08	視点 1 の最大反力となるものを使って考慮しますので慣性力とそれから

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:15:16	上向きの浮力、そういったものを
3:15:19	1 款舵を使って評価を行ってございます。
3:15:24	規制庁上ですが説明はわかりました。はい。この図見たらそういうことですね、要は下駄一応側の下に穴或いは削減にはないてるからもみずからそのまま水が中に入っていくので実際防潮併記のうちからの
3:15:39	ですから、まあ水も緩やかに来るから当然一種当時できるだろうと。
3:15:43	そこは理解しました後はそれが 1854 年にそのあたりが、
3:15:49	はい。
3:15:51	そうですね。
3:15:53	静水圧
3:15:58	青い線の所もしかしたらいんすけど書いてなかったらそこら辺きちっと書いたほうがいいや風力はこういうときに考慮しますとか荷重の組み合わせでどうやっているかというのはちょっと今わからなかったんで、いかがですかね、東北電力の正孝でございます。はい、ちょっとその辺、少し記載のほうを追記していただきたいと思います。
3:16:17	ていうと、ちょうど私の方からまた引き続きまして、2826 ページをお開きください。
3:16:27	2826 のですね、上のほうの部拡大図うちゅうのがありまして、これは下駄等 RC 支柱との接合部における止水ジョイント等、
3:16:42	あと、その関係で整理されていると。
3:16:46	今何か止水ジョイント取り付け金具と RC 支柱っていうのは何か大体断面図でいくとアンカが二つぐらい入ってて、
3:16:56	何か安心か何か 1 本しかちょっと入ってないんですね、
3:17:02	実際これのここにかかる強度の強度の計算書ですから津浪荷重ですかというのと新所 M 型ジョイントの左から水がばっ水圧がかかるんですね。
3:17:13	となったら、こん水圧に対してアンカーってどういうふうに
3:17:18	当評価されるのかつつうのがちょっといまいわからなかったんですね、要は、数字は田中様は減っている所取付金具は引っ張られるほう工場なんかは、
3:17:28	まあ、最低限でもあるといいんですけど、この辺どういうふうに返信して何か本当にこれでいけるのかがちょっと今粉末なくどこかなと思ったんです。
3:17:37	このそもそも取付金具の評価自体もなんかあんまり、
3:17:41	やってないのかもしれないんですけど、この辺どういうふうに考えている設計の考え方ですね、ちょっと説明いただけますか。
3:17:48	東北電力の松沼でございます。
3:17:51	取付金具につきまして冒頭説明者の参考資料 1 の損傷モードの中で

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:17:58	どう評価するとしてございまして、今回の評価方法、評価結果含めてちょっと反映できてございませんでした。次回ちょっと反映させていただこうと考えてございまして、こちら時間取付金具に採用する曲げですとか剪断それからそれによって生じるアンカーボルトの照査そこまでええとこ
3:18:17	次回御説明させていただきたいというふうに考えてございました。
3:18:21	はい。規制庁フジワラです。わかりました。私がこの計算を結んだどっか中立軸岩作っては圧縮断面と引っ張り断面作って、引っ張りだめについては安価で受け持つ足助についてコンクリートでけもたせるっちゃう
3:18:36	そういうような仮定をやる中でちょっとこれがどう評価するのがいまいち見えなかったんじゃないその辺はまた説明ください。よろしいですかね。
3:18:46	はい、承知いたしました。
3:18:49	そして、続きまして、4300 は
3:18:55	89 ページ 4389 ページをお開きください。
3:19:11	これは※3 これまで説明を受けてないんでごめんなさい、ちょっとホームページちょっと言いたかったのはですね、ちょっとまだ説明別ですこの構成させ、機構ゲートの解析モデルっちゃうのが、
3:19:24	これ示されて何が聞きたいかっていうところのハッチング部分に炉圧がかかったときに、
3:19:36	よろしいですか。ハッチング右をどう使ったときに大丈夫ですかっていうのがちょっと気になってましたので、
3:19:42	今回はその後なんですコメントナンバーの 28 でフーチング側面における地盤との相互作用というのは
3:19:51	ですから、失点系モデルと二次元の評価で比較したら、質点系のほうが大きいからそんな気にしなくてもいいですよというはフーチングに作用する動圧も含めて、二次元FEMの解析で包絡されていると。
3:20:07	後半についてはですね。しかも杭が比較的密に入ってるさっきちょっと申し上げた国の関空の関係でちょっとお伺いしてるんですけども。
3:20:17	じゃあこういうふうの下駄において、国の間隔が広いようなものに対して必要はこのハッチングの
3:20:25	佐藤公営たつていうか、ここに同圧が作用したときにその動圧の影響って杭に何か有意な影響を与えないかっちゃうのがちょっとその次に行きなところでしたので、そういった感じではそうこの先ほど説明あったとする。
3:20:40	三坑、もう
3:20:43	さっき、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:20:44	その説明があったようなもので説明が考えかそれともなんかもつと別途何かこう定性的に説明ができるものかって、ちょっとわからず、
3:20:53	ともかく言いたいのは
3:20:57	高温不矢板部に作用する動圧の影響をどのように評価として取り入れられるのか、その影響があります。その辺のちょっと説明いただきたいと思っておりますが、いかがでしょうか。
3:21:17	東京電力の松永でございます。はい。はい。
3:21:21	と思うのよ。承知いたしました。一応
3:21:25	うん。
3:21:28	はいえっと措置いたしましたので、この参考 10 人ちょっとまた御説明してございませんけれども、こちらの
3:21:36	4000 の 392 ページ。
3:21:41	いいをお願いいたします。
3:21:46	こちら面外方向ということで増える方向や移転とって面外方向で下にイメージ図ございますけれども、この上下方向に作用する荷重のほうへ行ったのを、
3:22:01	でもこちちょっと動圧というよりはちょっと相対変位による強制モーメントみたいなものを求めて
3:22:09	それを
3:22:12	評価に考慮した場合に、どう影響するかということで、評価結果というのを 4393 ページに記載してございまして、
3:22:22	そしてMZをそれからAM怖い。
3:22:28	①②にございますして
3:22:32	中期ございますが、MZとMMR1 っていうのが事象と解析で出てきた。
3:22:39	モーメントでございます。AMI②というのがこの面外方向の想定矢板の相対変位から受ける反力を計算したものでございまして今回ちょっと 到達というちょっとご質問に対して直接お答えできる内容ではございませんけれども、
3:22:55	いわゆるフーチングですとか、食物この方向、
3:23:00	このフーチングの縦方向に配列してございますので、いわゆるその強軸方向になりますので影響としてこの紙面左右方向が一フーチングすごくにとって弱事項を行いますので、今日は小さいんではないかというふうに考えてございましてけれどもこの資料でどう扱うところまで御説明できてございませんので
3:23:20	整理して、次回説明させていただきたいと思えます。
3:23:24	規制庁じゃさわかりますそうですね前有用私がちょっと幾つかの方法あるかなと、一つが二次元断面ですね、杭のちょっと本数で貫通減らして評価するのか

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	それとも今おっしゃられたように整理をどうやってたとして、ちゃんとこういうふうにかかせて協議事項になる方は横の心理面、
3:23:44	方向ですかねっていうのは確かにそういうふうな示し方もあろうかと思います。先んじてるのは、今後また説明をお願いしたいと思います。
3:23:53	はい、特に混在承知いたしました。
3:23:59	規制庁のエザキですけども、先ほども先ほどもあった話ですけど、東京仕様書で、
3:24:06	そもそも
3:24:09	そのフーチング側面の到達を見なくていいっていう話。
3:24:13	詳しくは何かっていうと同様ですから、かなり上部工、
3:24:19	ですよ、この部分の質量が多くて、
3:24:22	いわゆる
3:24:24	建築物と同じで、
3:24:27	地上構造物の慣性力が大きくて、下の地下部、
3:24:31	ていうのの影響っていうのは、地盤の変位の影響はないと。
3:24:36	軽微であって無視し得ると、それが前提になってるんですよ。
3:24:40	建築基礎構造的指針で兎松前書いてるかわかんないんですけど、昔は書いてたんですけど、いわゆる上部工等の下部工っていうのは基本的に地盤の固有周期等は物の固有周期は、
3:24:56	全部ずれているので、同時性がないんですよ。
3:25:00	続いて言うとすると。
3:25:02	そうしたときに、これ何を考えるかっていうと、
3:25:07	皆さんの構造っていうのはあまり慣性力が大きくなならないと言われると軽減化、軽量化してるんですよ。こういう周期は非常に高い方には言ってるけど、荷重としてはあまりないんじゃないかと思うんですよ。東京都から建物と違ってね。
3:25:24	逆に言うと、かなり地盤改良はされてるんで一番平和大分減じてはいるんですけど、でも、まあ地盤改良できないところもあったりして局部的にしか
3:25:35	っていう話もあるので、そうすると地盤変位が一番かなりその損傷モードとして大きくなる。
3:25:43	特に下部工に関して言うと、そういう観点からするときには二次元の
3:25:49	有限要素っていうか、有効応力解析でやっていますという二つだと思っんですよ。だから、どういう拳手制
3:25:57	いいかという、適用動く範囲外だと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:26:01	逆に言うとね。だけどそう適用性から考えたときに言ったときに二次元投資典型でモデル化しているので、そこで担保とれてるっていう話にしなないとおかしい話になると思うんだかロジックが、
3:26:15	さっきって建築についても道路協議してもそういう根本のロジックがあるので、
3:26:22	そこを無視してなんかやってるといいとこ取りに読めちゃうんだけどちゃんとやられてるんでいいんですけど。続いていたかったのは、
3:26:32	構造が多種多様にね、場所によって変わっているんで、なぜ検討したときに、
3:26:41	失点系のほうで、要は動圧を無視しているもので安全包絡できているかといったことをある程度考察して、その考察の中で行ったときに、全体の各断面でも、
3:26:57	それでは、次をするんですよ。
3:26:59	いう話に持っていかないと、部分的な話だけしていて言うと、先ほどのフジワラが言ったように、跨ぎの部分で杭のホースが変わると、結論変わらないのかとかという話があるので、
3:27:14	今そうやっているものが添一つの代表性としてね。
3:27:18	全体を包絡できるとできているその結論のロジックもを包絡できるんですよっていうような説明をしたほうが多分説得力あると思うんですが、いかがでしょうか。より信頼性を向上させるということなんですかね。
3:27:42	東北電力の松川でございますが、コメントの趣旨理解しますよねはいちょっと再度整理をさせていただきます。
3:28:16	特に御だけでございます。説明まで 10 分ぐらいで、
3:28:21	時間的には
3:28:23	もう迫ってるということは事実でございますが、いかがいたしましょうか。
3:28:30	それで、
3:28:31	今ちょっとまだ校正扉の
3:28:35	今構成扉のほうはまだ今、後半と今後御説明させていただきます。
3:28:42	扉のほうが、
3:28:43	コメント残ってございまして、
3:28:46	そちらの方法、
3:28:53	ネクソン、
3:28:55	設計の前提としてはこういう計算が前提となりますので、
3:29:01	構造のほうを先に
3:29:03	説明かなと思ってございます。
3:29:10	はい。
3:29:14	四国電力尾崎でございますそれでは出戸回答整理表のですねと 34 番。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:29:21	ですね、7 ページ目になりますと 34 番ですね、こちらが答弁を訪問コメントになりますので、ちょっと説明させていただきます。
3:29:34	東北電力の松永でございます。
3:29:37	コメントNo.34 番、こちらにつき
3:29:41	続きましてはHead構成扉の扉開閉式の扉でございますので
3:29:48	評価部位としてちょっと網羅性っていう観点でコメントいただいた内容でございます。こちらにつきましては回答内容に記載してございますけれども前回は代表的な部分のみを示してございましたけれども
3:30:06	人事部。それからの固定部そういった部位がございますけれども、この開閉に関わる部位についてもその津波防護機能を有するという事で今回の評価部位に位置付けて評価方法等を整理してございますので、説明させていただきます。
3:30:22	資料 2 番、こちらの 1821 ページをお願いいたします。
3:30:30	8800
3:30:32	21 ページになります。
3:30:41	資料 2 番の 1821 ページでございます。高等部の御説明からさせていただきます。こちらの構成扉うのを左のところの詳細図でございます被災自治体は、そのスキームプレートそれから建家この桁。
3:31:00	で構成されている部材でございます、所正面からの津波作用方向から見て右側にヒンジがございます、左側が固定部と、この裏側に御堤防がございます。次のページいきまして、
3:31:16	小曾詳細な図を説明してございます。1822 ページ、こちらの上と下でその鉛直水平方向の荷重を
3:31:29	RCの支柱に伝達する水平荷重勝負というのが
3:31:34	上にごございましてこの時空系をし実施してそれを週に荷重伝達するもの四つ日軸受でございますので四つでございます。検討したが鉛直荷重の伝達、
3:31:50	勝負ということで、時矩形でそのデータ、鉛直については上と下でまで荷重を受ける部材を設けてございます。基本的にここで書いて左下に書いてるものをごちらについていずれも照査を今回追加してございます。
3:32:09	これがヒンジ部の説明でございますが、ちょっと次の 201823 ページ国庫からの固定部ということで反対側で日対応を固定する部品でございます。これで全体概要を示してございますけれども額に対して上下二段で
3:32:29	6 をするというようなことでございます。
3:32:33	24 ページの下の図が少しを簡略化し見やすいところでございますけれども、この紙面左側が気体でございます

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:32:44	上のを平面図を見ていただきますと
3:32:48	期待があっしていきたいとRC支柱に設置せ取りつけられているこの固定部というのがございまして、
3:32:58	この被覆部というのがございましてけれどもこれ左に取りできる構造でしてそれにこの
3:33:06	アームという海底なものそれから手動ブロックという幸福な沈下があってもございましてけれどもこれをそのくさび状の
3:33:16	摺動盤にひっ掛ける形で固定すると。
3:33:22	いうふうな構造となっております。1825 ページのほうに少し動作のイメージが載せてございまして、
3:33:31	上下の 2 年の
3:33:36	アームが上下することで自治体側のフックと引っかかってとこで、
3:33:45	固定すると、そういうふうな構造となっております。
3:33:52	次の 1828 ページ。
3:33:55	29 ページに評価項目ということで
3:34:02	個別の説明は割愛しますが黄色ハッチングしている通り構成する部材について評価を行うということでここに明記してございまして。
3:34:13	こちらの具体の説明が 1958 ページをお願いいたします。
3:34:21	1958 ページになります。
3:34:30	1900、
3:34:32	18 ページからの評価方向の説明でございまして、図が二つありまして上の図が期待の計算モデルということは別途地震応答解析から求めた土地を使ってとこういったシゲタの部分でモデル化した。
3:34:52	被災モデルに対して別途背の左の操作で調査を行ってましてこの反力を使って
3:35:03	支承部の
3:35:05	評価を行ってございましてと次の 1959 ページに福祉モデルのイメージ図ございましてけれども、
3:35:17	この支承部に対しまして四つございましてけれどもこういった形での水平方向の軸系を呼んでございましてけど 4 段に対して水平方向の前層厚Z方向の荷重、それから、
3:35:33	YY方向と鉛直方向の荷重が止端下と上の鉛直支承部のところに荷重が伝達すると、こういうふうな荷重伝達それこちらで計算を行ってございまして。
3:35:47	ちょっと例にありますけれども、1962 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:35:56	1962 ページのところはこの時空系のまずハウジング部ということで、少しこう、ハッチングかかっている部分がございますけれどもこちらの評価を行ってございますけれどもモデルとしましてRC支柱がアマノアンカーボルトさせてるところが支柱でございまして、
3:36:15	ここから片持ちばりで支店反力を使って当評価を行ってまして断面形状ですとか、評価式については、下に記載してございますけれども、軸力とせん断力、それから公正応力の照査を行ってございます。
3:36:35	1964 ページ以降に江府そこから各部位ごとに分けて評価のほうを、
3:36:45	実施してございます。
3:36:47	詳細は割愛させていただきます。で、1984 ページをお願いいたします。
3:36:54	ここからのと固定部ということで固定する側のところの部位の説明の評価方法になりまして、その行動海洋については先ほどと同じですので飛ばしまして、
3:37:09	5988 ページのほうをお願いいたします。
3:37:18	こちらの
3:37:20	遅滞フック部ということで、左側のこのL型の凹構造に対しての評価になりまして、荷重としましては
3:37:33	押し込み方向ですとか或いは引き引張方向も含めてですけどそのまし反力の最大値を使うといいまして、こういった赤線で書いてるようなモデルを使って曲げとせん断の照査を行うと。
3:37:50	ということで実施してございます。実施するということで記載してございます。
3:37:55	以降各細かい部位ごとにいい評価方法について説明してございますか、詳細のほうちょっと割愛させていただければと思います。
3:38:08	向性扉の関連の
3:38:11	コメントリストの 34 番については以上でございます。
3:38:20	御説明ありがとうございます。私の方から 1 点だけなんですけども、今回のこの追加いただいたやつっていうのは相双なんか成した水密扉、ああと同様の構造であって、
3:38:34	なんですけど何か精密扉で示してなんか傍聴席の構成と入れない。ないですね。だから程度でちょっと確か前回ながらそうでしたので、今回ちょっとお聞きしたいのは、じゃあ水密扉でやってるような内容っていうのは、今回、
3:38:52	えっと全く同じ内容で今回進みされてる或いは何か違いはあるんでしょうかと
3:38:59	もしなければいいんですけど、或いはちょっとそこを説明いただけますでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:39:08	僕電力の松永でございます。今回整理するに当たりまして一応潜航サイトウですとかせっかくあの建屋の水密扉関係についても一応確認をさせていただきますまして当部の構造とか少し異なる部分がございますので
3:39:28	若干違いはございますけれども基本的にはその構成する下階へ等締付機能を保持するための部位ということで、少しちょっと御細かさ濃淡あるかもしれませんが一応その観点では確認して今回評価してございます。
3:39:46	規制庁じゃないです。わかりました。
3:39:49	そのほか、確認等ございましたら、
3:40:02	はい。
3:40:03	そして、ただ、ちょっと時間がちょっとまだ大分先というかちょっと過ぎてしまいましたので、
3:40:10	今日のヒアリングはちょっとまだ以上とさせて引き続きまた御説明が残っているものでは次回また説明をいただきたいと思いますがよろしいでしょうか。
3:40:20	特に御だけでございますはい、了解いたしました。はい、じゃ、これまでの件でいうと、規制庁が或いは東北電力さんの方から特に何かございませんですかね。
3:40:30	東電さん大丈夫ですかね。
3:40:32	御ダテでございますはい特にございます。以上です。
3:40:35	じゃあヒアリングのほうは以上とさせていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。